

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに18台を設置し、14台を廃止した。令和4年3月31日現在の設置状況は、78台である。

○介護保険利用者負担軽減費補助事業

介護保険の一定のサービスを利用する低所得者の負担額を軽減した社会福祉法人(1法人)に対し、補助金として116,516円を交付した。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、住民税が非課税である高齢者の1,248人に対し、利用者負担額の一部を助成した。

○住宅改修支援事業

指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務51件に対して支援した。

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者等延べ105人に、延べ2,018食の配食を行った。

【敬老事業】

○敬老祝品

100歳到達者17人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。

【生きがいづくり事業】

○老人クラブ等助成事業

市内22の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。

【成年後見推進事業】

成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを目指し、「飯能市成年後見制度利用促進基本計画(令和4年度から令和8年度)」を策定した。

【老人保護措置事業】

新たに養護老人ホームに措置した者は10人で、措置を解除した者は5人であった。なお、令和4年3月31日現在の措置状況は、次のとおりである。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 39人
- ・ 養護老人ホーム 愛仁ホーム : 5人
- ・ 盲養護老人ホーム 聖明園曙荘 : 1人
- ・ 養護老人ホーム 熊谷ホーム : 1人

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市	川口市	新座市
	人	人	人	人	人	人
年度計	495	12	12	12	10	12
月平均	41.3	1	1	1	0.8	1

区分	合計
	人
年度計	553
月平均	46.1

○入・退所者の状況(緊急保護入・退所者含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入所	0	0	3	0	0	2	1	1	1	0	0	0	8
退所	0	0	1	1	1	2	0	0	1	1	0	1	8

※年度末入所者数45人(うち市内入所者数41人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、引き続き事務事業の効率化を図った。
また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染予防対策として、空気清浄機購入費用に対する負担金を支出した。

主管課	子育て支援課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

○飯能市児童福祉審議会の開催

開催日	議事の概要
第1回 令和3年5月20日(木)	加治幼稚園の認定こども園移行について
	子ども・子育て支援事業の進捗状況及び新規事業について
第2回 令和4年2月17日(木)	美杉台小学校区における放課後児童クラブの新設について(報告)
	飯能市地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用者支援事業について(報告)

【子ども広場・森の幼稚園事業】

○子ども広場事業

・清掃委託料

八幡児童遊園トイレ清掃業務を実施した。

・遊具点検委託

八幡児童遊園ほか5か所の遊具点検の業務委託を実施した。

○森の幼稚園事業

・イベント事業

イベント名	開催日	参加人数		
		大人	子ども	合計
春のイベント 「春のオリエンテーリング」	5月29日(土)	人 5	人 6	人 11
夏のイベント「夏の自然観察と虫探し会」 ※雨の為、外での事業は中止で、当日はカブトムシの幼虫配布	7月3日(土) ※中止	人 6	人 5	人 11
秋のイベント 「どんぐり・草木の実あそびとパド・コールづくり」	10月23日(土)	人 5	人 5	人 10
冬のイベント 「クリスマスのリースづくり」	12月4日(土)	人 10	人 13	人 23
合 計		人 26	人 29	人 55

事業の主な内容及び成果

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
人数	111	50	67	0	0	12	0	2	13	0	0	19	8	2	48	105	437

【児童援護事業】

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、母子生活支援施設への入所を委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ36日、児童養護施設への短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を5件(支給延べ月数53月分)支給した。

○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなどの理由により養育の支援が必要な1家庭に助産師を派遣し、育児指導や具体的な養育に関する助言等を行うことで、養育者の負担の軽減と養育力の向上を図った。

助産師訪問回数：4回

事業の主な内容及び成果

【子育て総合支援事業】

○乳幼児や保護者同士の交流、子育て相談を市内6か所の地域子育て支援拠点において実施した。

拠点名	開室日数	年間延べ利用者数	子育て相談件数
	日	人	件
どんぐりルーム	242	7,193	2,269
ひなたぼっこ	238	2,576	1,102
ゆりかご	238	926	946
のびのび～の	238	1,410	49
にこにこひろば	242	2,015	727
いるかひろば	242	1,586	475
合 計	1,440	15,706	5,568

各拠点は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、利用時間の設定、利用人数の制限、おもちゃ等の消毒、予約制を導入して利用を行っている。

○子育てボランティアの育成のため、子育て支援者養成講座を開催した。

講座名	対象	参加人数	開催日数
子育て支援者養成講座兼 ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座	子ども・子育て支援に従事することを希望する方	人 155	日 12

○保育の質の向上を図るため、専門家による私立保育園、地域子育て支援拠点等への巡回指導を実施した。

事業名	巡回回数
発達障害児等支援事業(巡回相談)	8回

○臨床心理士による子育て相談を実施した。

事業名	実施日	相談件数
発達障害児等支援事業	毎週火曜日(原則)	件 188

○子育ての相互援助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
(保育施設・放課後児童クラブの開始前や終了後の子どもの送迎、預かり等)

依頼会員	提供会員	両方会員	活動実績
人 293	人 60	人 14	件 1,226

事業の主な内容及び成果

○子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集委員と協働し4回発行した。
また、地域子育て支援拠点や子育て世帯等に配布し子育て情報を発信した。

○地域団体活動への支援を実施した。

事業名	対象	内容
子ども応援推進事業	原市場子ども応援団	農業体験活動、森の活動等

事業名	団体名	期間	内容
飯能市提案公募型 子ども支援事業	チーム オブ ドラゴン	令和3年10月15日～ 令和4年2月18日	フードバンク活動による学習 支援へのおやつ提供とひとり 親家庭への食料品提供
	NPO法人 子育て応援ゆう	令和3年10月15日～ 令和4年3月11日	子どもたちの安心・自信・自由 を守るためのCAP講座
	特定非営利活動法人 埼玉ハンノウ大学	令和3年10月15日～ 令和4年3月30日	フィンランド式こどもプログラミ ング教室

【0歳児おむつ無償化事業】

○赤ちゃんスマイルクーポン券

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品の購入に使用できるクーポン券を3回に分けて支給した。転入児に対しては、月齢に応じて支給した。

交付人数			利用額
出生	転入	合計	
374 人	53 人	427 人	21,417 千円

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月児クーポン券交付 16,000円分

【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

事業の主な内容及び成果

【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園事業】

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、公園の利用規制を行っていたが、11月よりきのこの家、森の家を条件付きで開放したため、来園者数が昨年度の約2割増となった。自主事業については、感染症対策を行いながら、新たな事業も含め実施することができた。

開園日数(日)		来園者数(人)	
年間	309	年間	175,055
ライトアップ	69	ライトアップ	11,158

○自主事業等の実施状況

事業名	開催(月)	開催数(回)	参加人数(人)
クイズラリー	4	1	40
星空観察会	11、12	2	350
親子星空教室	11、12	8	50
クリスマス&イヤーエンドコンサート	12	3	330
ブンブンごまをつくろう	1	1	9

【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園施設管理事業】

施設管理の経費として光熱水費、修繕費などを支出したほか、来園者に安全で快適な施設利用をしていただくため、施設の清掃及び設備等の保守・点検に要する委託料を支出した。

事業名	事業内容	事業費(円)
清掃委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園清掃業務委託	3,278,000
建物警備委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園建物等警備委託	349,800
電気工作物保安管理委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園公園自家用電気工作物保安管理委託	313,500
消防設備保守委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園消防設備保守委託	44,000
冷暖房設備保守委託料	空調機保守点検委託	251,900
除草委託料	除草業務委託	1,000,000
その他委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園建物等保守点検委託ほか3件	2,622,180

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方を対象に、児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,472人(令和4年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

令和4年3月31日現在

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
3歳未満	被用者	420人	357人	165人	942人
	非被用者	77	44	36	157
3歳以上 小学校修了前	被用者	1,996	1,491	432	3,919
	非被用者	367	275	123	765
中学生	被用者	664	311	33	1,008
	非被用者	153	59	6	218
特例給付	被用者	209	179	64	452
	非被用者	18	12	4	34
合 計		3,904	2,728	863	7,495

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

父母が離婚した児童、父又は母が死亡・行方不明・障害などに該当する児童を養育している父若しくは母又は養育者を対象に、児童扶養手当を支給した。

・児童扶養手当の受給状況

令和4年3月31日現在

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 228	人 212	人 440	人 89	人 529

○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある児童を養育している方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

・特別児童扶養手当の受給状況

令和4年3月31日現在

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人 73	人 22	人 95

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自主事業を中止又は制限実施とするなど、「新しい生活様式」に基づく感染症対策を行いながら、健全な遊びを通して、情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所の提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業を併せて実施した。

新型コロナウイルス感染予防対策としては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染予防対策のための物品購入に対し、負担金を支出した。

○開館実績

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	249	2,912	14,741	2,859	20,512

○事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	事業 5	回 142	人 2,116	・みんなであそぼう ・ハロウィンウィーク ・クイズにチャレンジ
②健康の増進	1	13	84	・わくわく体操
③豊かな情操の育み	2	3	24	・誰でも描ける水彩画 ・陶芸教室
④子育て家庭の支援	4	33	166	・メイプルルーム ・2さいくらぶ
⑤児童の居場所の提供	5	44	303	・スタディルーム ・みんなの自習室
⑥地域との連携、市民との協働	3	11	162	・おもちゃの病院 ・おはなしグランマ
⑦共催事業の推進	1	3	57	・出前にこにこひろば
合計	21	249	2,912	

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	6	子育て世帯生活支援特別給付金費

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯生活支援特別給付金給付事業】

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でひとり親世帯を支援するため、児童扶養手当受給者やひとり親世帯の公的年金等受給者又は家計急変者に対し、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

支給時期:

児童扶養手当受給者は、申請不要として4月から順次支給。

公的年金等受給者、家計急変者は、申請により支給。(申請期間:令和3年5月6日～令和4年2月28日)

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
児童扶養手当受給者	446	666	33,300,000
公的年金等受給者	13	31	1,550,000
家計急変者	27	46	2,300,000
合計	486	743	37,150,000

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でひとり親世帯以外の子育て世帯を支援するため、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

支給対象:

・児童手当または特別児童扶養手当受給者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税の方

・対象児童の養育者であって令和3年度分の住民税均等割が非課税の方または家計急変者

※対象児童:令和3年3月31日時点で18歳未満の児童。(障害児については20歳未満。)令和3年4月1日から令和4年2月28日生まれまでの新生児。

支給時期:

児童手当及び特別児童扶養手当受給者は、申請不要として6月から順次支給。

住民税均等割が非課税の方、家計急変者は、申請により支給。(申請期間:令和3年6月30日～令和4年2月28日)

事業の主な内容及び成果

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
児童手当受給者	279	505	25,250,000
特別児童扶養手当受給者	1	1	50,000
住民税非課税者	31	32	1,600,000
家計急変者	18	33	1,650,000
合計	329	571	28,550,000

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	7	子育て世帯への臨時特別給付金費

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯への臨時特別給付金支給事業】

○子育て世帯への臨時特別給付金の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で子育て世帯を支援するため、平成15年4月2日生まれから令和4年3月31日生まれまでの児童1人当たり100,000円の臨時特別給付金を支給した。

児童手当(本則給付)受給者は、申請不要。高校生等、公務員、新生児分は、要申請(申請期間:令和3年12月27日～令和4年4月28日)。

・子育て世帯への臨時特別給付金支給状況

令和4年3月31日までの申請分

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
積極支給	4,321	7,674	767,400,000
申請支給	1,505	2,110	211,000,000
合計	5,826	9,784	978,400,000

○子育て世帯特例給付等特別給付金の支給(市独自事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で子育て世帯を支援するため、国の子育て世帯への臨時特別給付金が所得制限により対象外となる世帯に対し、対象児童1人当たり50,000円を市独自の臨時特別給付金として支給した。

※対象児童:平成15年4月2日生まれから令和4年3月31日生まれまで

児童手当(特例給付)受給者は、申請不要。高校生等、公務員、新生児分は、要申請(申請期間:令和4年2月10日～令和4年4月28日)。

・子育て世帯特例給付等特別給付金支給状況

令和4年3月31日までの申請分

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
積極支給	323	598	29,900,000
申請支給	163	213	10,650,000
合計	486	811	40,550,000

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・市内20か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ9,163人の受入れを行った。
- ・運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

(月途中入退室含む)

児童クラブ名	延べ入室児童数
	人
双柳たけの子クラブ	543
双柳きのこクラブ	481
飯一小どろんこクラブ	673
飯一小あおぞらクラブ	554
飯一小にじいろクラブ	482
原市場かたくりクラブ	380
原市場かたくりクラブ第2	359
加治けやきクラブ	703
加治さくらクラブ	567
富士見わんぱくクラブ	397
STEP児童クラブ	523
加治東くりの子クラブ	503
児童クラブひまわり	306
なぐりっ子クラブ	228
とのやま児童クラブ	52
南高麗児童クラブ	225
精明児童クラブポプラ	183
美杉台児童クラブ室	892 ※
美杉台児童クラブ白樺	653
さゆり学童クラブ	459
合計	9,163

※美杉台児童クラブ室は本室・分室の合計(本室599・分室293)

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。

○児童の入所状況(保育所)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	873
(私)ぽかぽか保育園(飯能市)	60	764
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	68	644
(私)シーザース クーク チャイルド ケア(分園含む)(飯能市)	79	845
(私)N i c o t 飯能(飯能市)	60	708
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	9
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	24
(私)杏ほいくえん(入間市)	90	30
(私)こどものくに保育園(入間市)	90	10
(私)豊岡保育園(入間市)	120	6
(私)どろんこ保育園(入間市)	70	6
(私)茶々保育園(入間市)	120	2
(私)木の実保育園(入間市)	69	4
(私)おおぎ第二保育園(入間市)	60	2
(私)かせい森のおうち(狭山市)	60	10
(私)あかね保育園(所沢市)	60	4
(私)あさひ保育園(日高市)	120	24
(私)毛呂山みどり保育園(毛呂山町)	100	12
(私)朝霞どろんこ保育園(朝霞市)	90	1
(私)仙元山保育園(深谷市)	60	1
(私)たんぽぽ保育園(桶川市)	110	1
(私)おそき保育園(青梅市)	110	197
(私)今井保育園(青梅市)	140	24
(私)友田保育園(青梅市)	100	12
(私)かすみ保育園(青梅市)	80	24
(私)成木保育園(青梅市)	65	100
(私)青梅ゆりかご保育園(青梅市)	40	12
(私)青梅梨の木保育園(青梅市)	110	24
(私)狭山保育園(瑞穂町)	78	7
(私)チューリップ保育園(羽村市)	30	12
(私)あゆみ保育園(武蔵村山市)	130	12
(私)大久野保育園(日の出町)	110	12
(私)こころの保育園文京西片(東京都文京区)	91	2

事業の主な内容及び成果

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私) 鳩の森愛の詩保育園(横浜市泉区)	135	4
(公) 黒須保育所(入間市)	90	6
(公) 高倉保育所(入間市)	90	12
(公) 広瀬保育所(狭山市)	75	22
(公) 笹井保育所(狭山市)	110	3
合計		4,465

○児童の入所状況(認定こども園・地域型保育事業)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私) 認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,303
(私) 認定こども園白鳥幼稚園(飯能市)	165	1,637
(私) フレンド認定こども園(日高市)	180	434
(私) 日高ふじみだい認定こども園(日高市)	232	30
(私) おおぎこども園(入間市)	135	3
(私) 所沢第六文化幼稚園(所沢市)	280	12
(私) 秩父こども園(分園含む)(秩父市)	221	24
(私) 多摩学院幼稚園(羽村市)	149	4
(私) りっこう幼稚園(東京都練馬区)	420	1
(私) 板橋向原幼稚園(東京都板橋区)	420	2
(私) わかば保育室(飯能市)	12	127
(私) 武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	52
(私) Jキッズスカイ入間保育園(狭山市)	38	10
(私) 第二たんぼぼ保育園(深谷市)	19	12
合計		5,651

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

<職員及び児童入所状況>

(令和4年3月31日現在)

施設名	職員					延べ入所児童数			
	所長	保育士	調理員	保健師	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	14	1	1	17	150	1,781	5	1,786
第二区保育所	1	5	0	0	6	60	594	0	594
富士見保育所	1	7	0	0	8	100	997	13	1,010
浅間保育所	1	6	1	0	8	100	968	29	997
加治保育所	1	6	1	0	8	60	818	1	819
加治東保育所	1	7	1	0	9	100	1,170	6	1,176
美杉台保育所	1	8	0	0	9	100	1,336	0	1,336
吾野保育所	1	3	0	0	4	45	251	1	252
原市場保育所	1	5	0	0	6	100	493	24	517
合計	9	61	4	1	75	815	8,408	79	8,487

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員 :1,081人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所及び加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	延べ利用児童数
山手保育所	407
富士見保育所	481
加治東保育所	201
合計	1,089

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園無償化事業】

飯能市の児童が入園している私立幼稚園に対し、施設等利用給付費を給付した。
また、児童の保護者に対し、入園料、預かり保育料を給付した。

○児童の入所状況(私立幼稚園)

(月途中入退園含む)

施設名	延べ入園児童数
	人
飯能幼稚園(飯能市)	1,149
わかば幼稚園(飯能市)	429
大東幼稚園(飯能市)	2,722
加治幼稚園(飯能市)	2,047
めぐみ幼稚園(入間市)	58
元加治幼稚園(入間市)	418
武蔵野音大武蔵野幼稚園(入間市)	55
わかばの森幼稚園(入間市)	19
あんず幼稚園(入間市)	375
いるま幼稚園(入間市)	24
若杉幼稚園(入間市)	2
角栄幼稚園(入間市)	4
狭山ひかり幼稚園(狭山市)	58
三ヶ島幼稚園(所沢市)	12
所沢第二文化幼稚園(所沢市)	1
小手指幼稚園(所沢市)	1
さやまが丘幼稚園(日高市)	12
たかはぎ幼稚園(日高市)	24
カオル幼稚園(上尾市)	1
如意輪幼稚園(瑞穂町)	22
まこと幼稚園(横浜市瀬谷区)	4
ロザリオ幼稚園(佐賀市)	2
合計	7,442

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者及び骨髄等の提供に係る最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された者に対し助成金を交付するもの。

併せて、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知推進を図った。

- ・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(限度額14万円)

※令和3年度は該当者なし

○自宅療養者支援事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い自宅療養者が急増したため、自宅療養者等に対して食料支援、パルスオキシメーターの貸与、酸素濃縮器の貸与を行った。

	受付件数	配達件数	食料支援 (セット数)	パルスオキシメーター	酸素濃縮器
合計	1,342	1,342	2,256	1,232	2

【医療救護対策事業】

- ・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。
- ・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康福祉部の医療救護班)を対象に医療救護に係る研修を実施し、職員の知識の向上を図った。
- ・医療救護所等設置場所(14か所)のうち、2か所の防災倉庫に備品を配備した。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う医療救護班(保険年金課、健康づくり支援課)の新規異動職員)を対象に研修を行った。

- ・日 時：令和3年5月12日(水) 14時～15時
- ・会 場：保健センター2階 会議室
- ・参加者：5人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

事業の主な内容及び成果

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

＜双柳小学校、原市場小学校＞

医療救護用テント、折り畳みテーブル等

＜その他12校、旧吾野小学校、旧東吾野小学校＞

使用期限切れ物品等の追加補充

救急蘇生セット、非常用簡易トイレ、手指消毒液、クリアコンテナ、アルコールタオル、デンタルミラー、手指消毒剤等

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。なお、休祝日・夜間診療所の利用者は約2割減少した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、医療機関の受診控えの影響が続いていると思われる。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
	人	人	人
利用者数	236	134	85
施設名	休祝日調剤薬局		
	枚		
処方箋枚数	209		

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウオーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。

＜配置＞

配置用	貸出用	合計
台	台	台
53	3	56

＜貸出＞

- ・貸出件数 : 21件
- ・貸出台数 : 21台

○AED収納ボックスの設置

AEDの使用を夜間や休祝日にも可能にするため、令和3年度は、小学校2校、地区行政センター4施設にAED収納ボックスを設置した。24時間365日の使用が可能になり、主に学校教職員などが不在時に活動する地域住民等がAEDを利用しやすくなった。

- ・設置場所 : 加治東小学校、双柳小学校、第二区地区行政センター、原市場地区行政センター、美杉台地区行政センター、加治東地区行政センター

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種ワクチン(BCG、二種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、不活化ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者用肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

令和3年10月20日から令和4年1月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

昭和37年度～昭和53年度生まれの男性は、過去に公的に風しんの予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあることから、感染拡大防止対策として、抗体検査及び予防接種を実施した(令和6年度末まで)。

※被接種者数は、過年度の勧奨者が接種している場合があるため、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

○BCG(結核)

- ・対象年齢：生後3か月から1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：367人

○B型肝炎

- ・対象年齢：1歳の誕生日の前日まで(平成28年10月1日から定期予防接種)
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	1回目	2回目	3回目
	人	人	人
	348	372	369

○ヒブ(インフルエンザ菌b型)

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	347	360	371	403

事業の主な内容及び成果

○ロタ

- ・対象年齢：ロタウイルスワクチン1価 出生6週0日後から24週0日後まで
ロタウイルスワクチン5価 出生6週0日後から32週0日後まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目
	人	人	人
ロタウイルスワクチン1価	146	147	/
ロタウイルスワクチン5価	202	217	210

○小児用肺炎球菌

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	348	364	372	403

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	363	375	379	443

○水痘

- ・対象年齢：1歳から3歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：397人
- ・被接種者数：

	初回	追加
	人	人
	405	403

○OMR(麻しん・風しん)

- ・対象年齢：1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数：1期 397人
2期 598人
- ・被接種者数：

	1期	2期
	人	人
	405	565

事業の主な内容及び成果

○日本脳炎

- ・対象年齢：1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
- ※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：1期 523人
2期 1,236人

被接種者数：	1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
	人	人	人	人
	403	422	344	508

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢：11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：633人
- ・被接種者数：486人

○子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス)

- ・対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当の女子
- ・被接種者数：

	第1回	第2回	第3回
	人	人	人
	24	20	15

※令和3年度は積極的勧奨を行っていない。

○不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	0	0	0	0

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていない。

○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢：令和3年10月20日から令和4年1月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担：1,000円
- ・勧奨者数：24,857人
- ・被接種者数：13,032人

事業の主な内容及び成果

○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢：令和3年10月20日から令和4年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・勧奨者数：17,970人
- ・被接種者数：7,293人(延べ)

○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢：年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方で、一度も接種したことがない方
- ・勧奨者数：3,612人
- ・被接種者数：754人

○成人男性風しん抗体検査・風しん予防接種

- ・対象年齢：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性
- ・対象者数：7,961人
- ・抗体検査実施者数：734人
- ・被接種者数：146人

【結核予防事業】

40歳以上の市民を対象に16日間、市内10会場の集団検診と個別に受診する医療機関検診において肺がん検診と併せて実施した。

受診者数				検査結果		
				異常なし	精密検査	精密検査率
合計	人	集団検診	人	人	人	%
	1,706		1,641	1,641	0	0
		医療機関検診	65	65	0	0

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

国の方針に基づき、市内医療機関及び関係団体と連携し、個別接種及び集団接種体制を構築し、市民に対し、安全かつ迅速に新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

○令和4年3月31日現在、飯能市におけるワクチン接種状況

区分	合計		小児5～11歳		12～64歳		65歳～	
	人数	接種率	人数	接種率	人数	接種率	人数	接種率
対象者	約76,000人※		約4,000人		約47,000人		約25,000人	
1回目	64,764	85.2%	250	6.3%	40,559	86.3%	23,955	95.8%
2回目	64,123	84.4%	18	0.5%	40,250	85.6%	23,855	95.4%
3回目	32,532	45.2%	対象外	-	10,544	22.4%	21,988	88.0%

※1回目及び2回目の合計対象者数約76,000人、3回目の合計対象者数72,000人(小児を除く。)

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○第2次飯能市健康のまちづくり計画の推進

＜健康づくりの推進＞

「人と地域 誰もがかがやく健康のまち はんのう」を実現するため、健康・体力づくり飯能市民会議を中心に、市民、地域、関係機関・団体や行政との連携により野菜摂取量の増加やウォーキング振興など総合的な推進を図った。

＜健康づくりに関する啓発事業＞

・健康づくり標語コンクールの開催

市民一人ひとりが健康づくりについて考えるきっかけとするため健康づくり標語コンクールを開催した。

小学生の部157点、中学生の部71点、一般の部66点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞14点、ユーモア賞3点を表彰した。最優秀賞作品については、健康づくりの啓発ポスター・チラシ、健康カレンダーに掲載し啓発に活用した。

・健康まつりの開催

新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

○健康体力づくり事業

＜ウォーキング講座＞

・アプリdeウォーキング講座

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
市民体育館	11月	2回	19人

・読書toウォーキング

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
図書館	1～2月	2回	23人

＜バランスDE若さアップ講座＞

新型コロナウイルス感染症の影響により、有酸素運動や軽い筋トレ等の健康づくりのための運動を縮小実施。

・バランスDE体幹アップ講座

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
市役所別館	10～11月	6回	87人
総合福祉センター	2～3月	8回	102人

事業の主な内容及び成果

○自殺対策事業

誰も自殺に追い込まれることのない飯能市の実現を目指し、市民、関係機関・団体と連携して、飯能市自殺対策計画に基づき生きることの包括的支援施策を実施した。

<自殺対策啓発事業>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺予防週間	
内容	飯能市立小中学校養護教諭編
自殺対策強化月間	
内容	飯能市食生活改善推進員協議会編

・こころの健康づくりの集いinはんのう

開催日	内容	講師	参加者数
令和3年7月17日(土)	ネット・スマホ・ゲーム依存症について	富田俊之氏 美和健太郎氏 (公認心理師・臨床心理士)	69人

<人材養成事業>

・ゲートキーパー養成研修

回数	内 容	対象	参加者数
4回	メンタルヘルス研修(職員課と共催)	市職員	70人
	こころの健康づくり講座(出前講座)	市民	9人
	こころの健康づくりのつどいinはんのう	市民	69人
	ゲートキーパー養成講座(名栗地区民生委員)	市民	12人

・自殺対策研修

開催日	内容	講師	参加者数
令和3年12月27日(月)	中高生の自殺未遂の対応について	菊池礼子氏 (公認心理師・臨床心理士)	19人

・児童生徒へのSOSの出し方に関する教育

開催日	対象	講師	参加者数
令和4年1月19日(水)	原市場中学校	水野雅之氏 (公認心理師・臨床心理士)	28人

<対面相談事業>

・うつに関する相談会

実施回数	相談件数
2 回	5 件

・うつ病体験者と家族の集い

実施回数	参加者数(延べ)
6 回	5 人

事業の主な内容及び成果

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
4 回	9 人

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
93 人	105 人	208 人	431 人

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	88 人

○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、母子愛育会や各保健事業で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
6 回	51 人

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
9 回	28 人	18 人	46 人

○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

区分	実施回数	人数
	回	人
幼児	9	282
児童	0	0
保護者	14	304

○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

・食生活改善推進員活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
5	96	0	0	5	63	0	0	10	159

事業の主な内容及び成果

【生活習慣病対策事業】

<健康増進法に基づく事業>

○集団健康教育(延べ人数)

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区 分	血糖値改善 教室	食テクニッ ク伝授 セミナー	ヘルスアッ プ運動教室	骨粗しょう 症検診時健 康教育	合 計
開催回数	7 回	6 回	12 回	2 回	27 回
参加者数	72 人	49 人	103 人	202 人	426 人

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区 分	回 数	相談者数(延べ)		指 導 区 分			
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療	計測のみ
一般健康相談(総合)	16 回	60 人	— 人	26 人	22 人	2 人	10 人
栄養相談(重点)	37	—	130	/	/	/	
計	53	60	130	26	22	2	10

○健康診査(医療機関健診)

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診を受ける機会のない市民を対象に、生活習慣病の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			要医療 (再掲)
			情報提供	メタボリックシンドローム		
				予備群	基準該当	
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳までの 方	95 人	83 人	6 人	6 人	2 人
特定健康診査	40歳以上	12	7	2	3	5
計		107	90	8	9	7

事業の主な内容及び成果

○肝炎ウイルス検診(医療機関検診)

平成30年度から、医療機関検診にて肝炎ウイルス検査(B型・C型)を、40歳以上の男女で、今までに検査経験がない方を対象に実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能にした。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
人	人	人	人	人
72	0	72	0	72

○訪問指導(生活習慣病予防に関するもの)

区 分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	人 44	人 14

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。

また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況	保健指導区分	
	積極的支援	動機づけ支援
人	人	人
86	19	67

* 令和2年度、令和3年度の特定健診の結果により令和3年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

○がん検診

がん検診は、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施した。また、土・日、女性限定日を設定し、より受診しやすくした。前立腺がん検診では、医療機関検診を特定健康診査と同時または単独でも受診可能にした。がん検診の対象者で勧奨年齢(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)に該当し、がん検診を申込みしていない方へ受診勧奨通知を郵送した。

<胃がん検診(集団検診)対象者数52,075人>

受診者数		検査結果			精密検査率	
		異常なし	精密検査	その他の所見		
人	人	人	人	人	%	
合計	1,164	1,050	898	96	56	9.1
	集団検診	114	108	3	3	2.6

事業の主な内容及び成果

<肺がん検診 (対象者数 52,075人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	その他の 所見 人	
合計	人 1,706	集団検診	1,641	1,380	15	246	0.9
		うち喀痰検査 (集団検診)	51	50	0	1	0
		医療機関検診	65	53	2	10	3.1
		うち喀痰検査 (医療機関検診)	0	0	0	0	0

<大腸がん検診 (対象者数 52,075人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	治療中他 人	
合計	人 2,038	集団検診	1,907	1,807	99	1	5.2
		医療機関検診	131	115	16	0	12.2

<子宮頸がん及び子宮体がん検診(医療機関検診)対象者数 33,676人>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	人 683	子宮頸がん検診	683	663	11	9	1.6
		うち子宮体がん検診	374	372	1	1	0.3

<乳がん検診 (対象者数 30,435人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	人 1,335	集団検診	944	848	61	35	6.5
		医療機関検診	391	323	47	21	12.0

事業の主な内容及び成果

<前立腺がん検診(医療機関検診)対象者 19,968人>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	428	単独 人	114	395	23	10	5.4
		特定健診等同時 人	314				

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(集団検診)対象者 2,554人>

受診者数 人	判定区分		
	異常を認めず 人	要指導者 人	要精密検査者 人
202	13	169	20

<成人歯科検診(医療機関検診)対象者 4,542人>

受診者数 人	判定区分		
	異常を認めず 人	要指導者 人	要精密検査者 人
49	13	18	18

事業の主な内容及び成果

【コウノトリ事業】

子どもを望むときに妊娠出産ができるよう、不妊検査費・不育症検査費及び不妊治療費を助成し、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

○不妊治療費助成事業

保険診療が適用されない不妊治療(体外受精又は顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し、夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう都道府県等助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。

- ・対象者： 県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民で、市税の滞納がないこと。
- ・助成額： 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円又は5万円を上限とする。さらに、治療時の妻の年齢が35歳未満の場合、初回のみ10万円を上乗せする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。

件数	助成金額
74	6,351,726 円

○不妊検査費・不育症検査費助成事業

子どもを望む夫婦に対し不妊・不育症検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査や不育症検査を受けやすくする助成制度

- ・対象者： 夫婦の双方又は一方が飯能市民、検査開始時の妻の年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額： 助成対象となる不妊・不育症検査に係る費用のうち助成対象者の自己負担額に対して、2万円を上限として助成する。

<不妊検査費助成>

平成29年度から設けた制度である。

件数	助成金額
28	556,000 円

<不育症検査費助成>

令和元年度から設けた制度である。

件数	助成金額
3	60,000 円

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

保健センター内に設置されている子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人一人と面談を行い、また、妊娠中期に電話をかけ、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導(歯科、栄養、育児相談)の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

令和3年度から、発育発達相談に公認心理師相談を追加し、また、新生児聴覚検査費用助成事業及び宿泊型産後ケア事業を開始した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち子育て世代包括支援センター(保健センター内)受件数
件	件
386	369

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
人	人	人	人
387	8	10	405

○健康診査

健診名	対象者	受診実人数
	人	人
乳児健康診査	377	371
1歳6か月児健康診査	454	435
3歳児健康診査	519	499
2歳児歯科健診	485	373

○妊婦健康診査

種別	受診人数
	人
妊婦一般健康診査	4,600
超音波検査	1,377
子宮頸がん検査	373
HIV抗体検査	376
HBs抗原検査	373
HCV抗体検査	373
HTLV-1抗体検査	354
クラミジア検査	379
風疹ウイルス抗体	373
延べ受診人数	8,578

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む

○新生児聴覚検査件数

種別	受診人数
新生児聴覚検査	人
	336

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む

○健康教育

区分	地区組織の育成(育児体験学習)	離乳食栄養指導	両親・母親学級	歯みがき指導
	回	回	回	回
回数	2	26	22	48
延べ参加者数	人	人	人	人
	311	390	235	1,371

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区分	すくすくクラブ (遊びの教室)	母親学級 OG会
回数	24回	5回
延べ参加者数	117組	4組

○相談事業

区分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会	
回数	12回	7回	24回	
延べ参加者数	326人	18人	946人	
区分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	発育発達 心理相談	ことばの相談
回数	12回	14回	10回	10回
延べ参加者数	40人	101人	24人	28人

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ人数	11人	294人	123人	19人	1人	123人	171人	3人	622人

○乳児家庭全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
374人	368人	264人	109人

○未熟児養育医療申請者数

申請者
6人

○宿泊型産後ケア事業

利用者
1人

事業の主な内容及び成果

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	合 計
班 員 数	人 54	人 42	人 33	人 9	人 16	人 18	人 28	人 200
声かけ・訪問 延べ件数	件 5,777	件 1,352	件 1,287	件 323	件 4,049	件 634	件 1,171	件 14,593

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

<健康診査>

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。

・受診者数：2,389人

<人間ドック>

後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：446人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	19,963,726	19,588,309	375,417	1.9
医療費分	750,874,090	713,676,150	37,197,940	5.2
合計	770,837,816	733,264,459	37,573,357	5.1

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【重度心身障害者医療給付事業】

重度心身障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○重度心身障害者医療費の支給状況

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	509 人	519 人	△ 10 人	△ 1.9 %
	支給件数	11,353 件	11,098 件	255 件	2.3 %
	支給金額	61,916,741 円	60,961,825 円	954,916 円	1.6 %
社保	受給者数	385 人	385 人	0 人	0.0 %
	支給件数	6,673 件	6,484 件	189 件	2.9 %
	支給金額	39,437,749 円	40,426,022 円	△ 988,273 円	△ 2.4 %
後期	受給者数	504 人	548 人	△ 44 人	△ 8.0 %
	支給件数	14,940 件	15,794 件	△ 854 件	△ 5.4 %
	支給金額	68,372,892 円	72,914,967 円	△ 4,542,075 円	△ 6.2 %
合計	受給者数	1,398 人	1,452 人	△ 54 人	△ 3.7 %
	支給件数	32,966 件	33,376 件	△ 410 件	△ 1.2 %
	支給金額	169,727,382 円	174,302,814 円	△ 4,575,432 円	△ 2.6 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	250 人	245 人	5 人	2.0 %
	支給件数	2,075 件	1,828 件	247 件	13.5 %
	支給金額	5,897,962 円	5,401,030 円	496,932 円	9.2 %
社保	受給者数	414 人	440 人	△ 26 人	△ 5.9 %
	支給件数	2,907 件	2,858 件	49 件	1.7 %
	支給金額	7,372,939 円	7,197,360 円	175,579 円	2.4 %
合計	受給者数	664 人	685 人	△ 21 人	△ 3.1 %
	支給件数	4,982 件	4,686 件	296 件	6.3 %
	支給金額	13,270,901 円	12,598,390 円	672,511 円	5.3 %

【子ども医療給付事業】

中学生までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	989 人	1,036 人	△ 47 人	△ 4.5 %
	支給件数	8,205 件	8,068 件	137 件	1.7 %
	支給金額	16,856,803 円	15,347,362 円	1,509,441 円	9.8 %
社保	受給者数	7,844 人	7,911 人	△ 67 人	△ 0.8 %
	支給件数	78,247 件	71,180 件	7,067 件	9.9 %
	支給金額	157,678,770 円	142,045,291 円	15,633,479 円	11.0 %
合計	受給者数	8,833 人	8,947 人	△ 114 人	△ 1.3 %
	支給件数	86,452 件	79,248 件	7,204 件	9.1 %
	支給金額	174,535,573 円	157,392,653 円	17,142,920 円	10.9 %

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	5	国民年金費	1	国民年金費

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 令和4年3月31日現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人	人	人	人
8,894	149	4,742	13,785

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者) 令和4年3月31日現在

申請免除	法定免除	合計	免除率
人	人	人	%
2,737	714	3,451	38.8

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定額	16,610	199,320	195,780	3,540
定額+付加	17,010	204,120	200,490	3,630

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	前納による割引額
	円	円
2年納付	382,550	15,850
1年納付	195,140	4,180
半年納付	98,530	1,130
当月末納付	16,560	50

○口座振替率 令和4年3月31日現在

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人	人	%
5,804	2,069	35.6

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	4 医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○患者数等(診療所)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
	人数等	人数等		
診療日数	292 日	293 日	△ 1 日	△0.3%
外来診療患者数	7,347 人	7,248 人	99 人	1.4%
(1日当たりの患者数)	25.2 人	24.7 人	0.5 人	2.0%
往診	18 人	12 人	6 人	50.0%
訪問診療	36 人	24 人	12 人	50.0%
予防接種	850 人	1,278 人	△ 428 人	△33.5%
人間ドック	433 人	365 人	68 人	18.6%
特定健診	185 人	158 人	27 人	17.1%
後期健診	157 人	153 人	4 人	2.6%
その他健康診断	293 人	261 人	32 人	12.3%
外来患者数合計	9,319 人	9,499 人	△ 180 人	△1.9%
(1日当たりの患者数)	31.9 人	32.4 人	△ 0.5 人	△1.5%
外来患者送迎人数	923 人	922 人	1 人	0.1%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
令和3年度	入 院	6,748 人	90 人	90 人	97.3%
	月平均	562.3 人	7.5 人	7.5 人	
令和2年度	入 院	6,779 人	71 人	70 人	97.8%
	月平均	564.9 人	5.9 人	5.8 人	
比較増減		△ 31 人	19 人	20 人	
増減率		△ 0.5 %	26.8 %	28.6 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
令和3年度	入 所	10,512 人	49 人	49 人	99.3%
	月平均	876.0 人	4.1 人	4.1 人	
令和2年度	入 所	10,518 人	51 人	51 人	99.4%
	月平均	876.5 人	4.3 人	4.3 人	
比較増減		△ 6 人	△ 2 人	△ 2 人	
増減率		△ 0.1 %	△ 3.9 %	△ 3.9 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
令和3年度	通所リハビリ	2,445 人	7.9 人
	月平均	203.8 人	
令和2年度	通所リハビリ	2,262 人	7.6 人
	月平均	188.5 人	
比較増減		183 人	
増減率		8.1 %	

主管課	まちづくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○飯能市都市計画審議会の開催

都市計画審議会を2回開催した。

飯能都市計画生産緑地地区の変更、飯能都市計画ごみ焼却ごみ処理場の変更についてそれぞれ諮問を行い、原案のとおり可決する旨の答申を受けた。また、特定生産緑地の指定について意見聴取を行った。

○地区計画届出書の審査

地区計画の届出(115件)について審査を行った。

地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。

○都市計画基礎調査

都市計画法第6条に基づく都市計画に関する基礎調査として、人口や土地及び建物等について調査を実施することにより、都市の現状を把握し、土地利用計画や各種行政計画等を立案するための基礎資料の作成を行った。

事業名	事業内容	事業費
令和3年度飯能市都市計画基礎調査業務委託	人口調査、土地利用調査、建物調査、公害・災害調査	円 5,940,000

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
3年度	26	79
2年度	12	37
元年度	9	33
30年度	6	17
29年度	5	16
計	58	182

○PRの実施

WEB・SNS、都内の大型LEDビジョン放映によりPRしたほか、テレビや新聞などで特集として紹介され、移住の促進につながった。また、ポスター(150枚)、リーフレット(2,500冊)、チラシ(30,000枚)を作成し、周知を図った。

事業の主な内容及び成果

【空き家対策事業】

○飯能市空き家等対策協議会の開催

空き家等対策協議会を2回開催し、特定空き家等の認定について諮問を行い、妥当と判断する旨の答申を受けた。

○空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

○飯能市空き家バンク成約状況

年度	成約件数	市外転入	市内転居	定期滞在
	件	人	人	人
3年度	10	12	2	6
2年度	11	20	5	5
元年度	8	10	5	0
30年度	5	10	2	0
29年度	9	13	0	10
28年度	6	7	5	0
計	49	72	19	21

○OPRの実施

空き家バンク制度のPRチラシ(35,000枚)を作成し、資産税課が発送する固定資産税・都市計画税の納税通知書に同封することで、空き家バンクへの登録促進及び空き家の適正管理の啓発を行った。

【移住定住支援補助事業】

○移住支援金

地方創生推進交付金の制度を活用し、東京23区等から移住し就業する者等に対し支援金を交付し、移住促進を図った。令和3年度から、交付対象者の要件にテレワーク及び関係人口に関する要件等が加えられた。

区分	交付件数	交付金額
	件	円
世帯	6	6,000,000
単身	6	3,600,000

事業の主な内容及び成果

【開発指導事業】

○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出	受付、審査	46 件
開発許可申請等	受付、審査	139
適合証明	受付、審査	102
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	16
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	8

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

＜道路占用許可事務処理件数＞ 321件

道路占用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	5,339,865
ガス管・ケーブル(地下)等	35,463,687
地上・地下通路、看板、工事の足場等	4,967,954
計	45,771,506

○道路工事施行承認事務

＜道路工事施行承認事務処理件数＞ 53件

○法定外公共物使用許可事務

＜法定外公共物使用許可事務処理件数＞ 35件

法定外公共物使用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	3,854,864

○屋外違反広告物等簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月2回、年24回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
7	53	0	0	60

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、青木第一地区(大字双柳字上ノ台、大字青木字並久保・堂前・大南西・大橋の各一部)については、令和2年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るため地籍図・地籍簿を作成した。調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるものである。

青木第二地区(大字青木字大南西・泉井・大橋・辰の尾・鼠橋の各一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から令和3年度末までの31年間に地籍調査の対象面積の9.1%を実施した。

地区名	事業内容	調査面積	調査后面積	調査筆数	調査後筆数
青木第一地区 (大字双柳字上ノ台、大字青木字並久保・堂前・大南西・大橋の各一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県へ認証申請	約 11 ha	約 11 ha	643 筆	468 筆
青木第二地区 (大字青木字大南西・泉井・大橋・辰の尾・鼠橋の各一部)	・一筆地調査 (境界確認)	約 7 ha	—	378 筆	—

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
6	3	12	5	3	1	4	5	39

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種別	件数	筆数
	件	筆
分筆	21	24
所有権移転	46	66
譲与関係	14	28
その他	6	7
計	87	125

【道路台帳整備事業】

＜市道廃止・認定路線数＞

- ・廃止 7 路線
- ・認定 9 路線

＜道路台帳補正＞

・令和2年度中に認定、区域変更、改良・舗装工事、道路工事施行承認等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	3路線	0.16km	維持工事	0路線	0.00km
廃止	0路線	0.00km	道路工事施行承認等	21か所	0.52km
区域変更	12路線	0.60km			
改良工事	6路線	1.00km			
舗装工事	2路線	0.11km			

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
FWD調査は、舗装打換箇所の組成検討を、路面下空洞調査は非破壊による空洞調査を行った。
雑木伐採整備委託は、市道管理上、危険な立木の伐採や枝の剪定を行った。
- ・土地借上料については、狭あい道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、劣化した道路の修繕作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	円 42,972,600
調査委託	FWD調査、路面下空洞調査	990,000
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか3件	2,926,000
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,558
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	8,481,860
工事請負	舗装打換工事 1件	41,182,900
	舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 54か所	
	法面对策工事(繰越明許費) 1件	80,638,800
	舗装打換工事(繰越明許費) 6件	

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【道路改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量設計及び調査を実施した。
- ・工事請負費については、市道5-6号線(石倉唐竹線)等の改良工事を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

区分	事業内容	事業費
測量委託	市道1-5号線(大字平松地内)地籍測量図作成業務委託ほか1件	733,150
鑑定委託	令和3年度市道1-5号線(大字平松地内)道路改良工事土地評価変動率調査ほか1件	88,000
調査委託	埋蔵文化財発掘調査事業委託ほか3件	10,335,600
測量、設計委託	市道1-1181号線(大字双柳外地内)道路改良測量予備設計業務委託ほか3件	26,931,300
工事請負	市道1-6号線外(大字青木地内)雨水排水対策工事ほか3件(繰越明許費)	68,864,400
	市道1-5号線(大字平松地内)道路改良工事その1ほか4件	37,969,800
土地購入	道路改良工事に伴う土地購入 3件(繰越明許費)	1,840,490
	道路改良工事に伴う土地購入 1件	44,555
補償金	道路改良工事に伴う物件移転補償 7件(繰越明許費)	7,744,139
	道路改良工事に伴う物件移転補償 4件	10,064,386

【道路舗装新設事業】

- ・工事請負費については、市道2路線の砂利道について、舗装新設工事を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道1-979号線(青木地内)舗装新設工事ほか1件	4,895,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう定期点検95橋及び修繕設計6橋を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、橋りょうの劣化したコンクリートの補修、塗装の塗り替え、伸縮装置の取替、舗装の補修等を実施した。

区分	事業内容	事業費
調査委託	令和3年度 橋りょう定期点検業務委託 (繰越明許費)	円 16,014,900
設計委託	令和2年度 橋りょう修繕設計業務委託(15m 未満)ほか3件(繰越明許費)	23,843,600
	令和3年度 矢久橋修繕設計業務委託	9,570,000
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
工事請負	有間橋修繕工事ほか5件 (繰越明許費)	120,344,400

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5	橋りょう新設改良費

事業の主な内容及び成果

【清川橋架替事業】

平成29年度実施した橋りょう定期点検の結果を踏まえ、令和元年度より架替に向けた予備設計を開始していたが、令和元年台風第19号の影響により被災し全面通行止めとなった。そのため、早期復旧に向けた検討を行い、令和3年度は下部工工事を発注した。

区分	事業内容	事業費
		円
測量委託	清川橋架替測量図作成業務委託ほか1件	1,058,530
鑑定委託	清川橋架替工事に伴う土地鑑定委託	354,200
調査委託	清川橋架替工事に伴う物件調査委託ほか1件	2,475,000
測量、設計委託	清川橋架替積算技術業務委託(鋼橋上部)	2,420,000
工事請負	清川橋橋りょう架替工事(撤去工) (繰越明許費)	59,845,500
	清川橋橋りょう架替工事(下部工その1)ほか1件 (前払金・中間前払金を支出、残金はR4へ繰越)	95,260,000
土地購入	清川橋架替工事に伴う土地購入 1件 (繰越明許費)	3,852,324
	清川橋架替工事に伴う土地購入 4件 (うち、2件はR4へ繰越)	15,057,120
補償金	清川橋架替工事に伴う物件移転補償 3件 (繰越明許費)	24,255,716
	清川橋架替工事に伴う物件移転補償 4件 (うち、1件はR4へ繰越)	42,195,399

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備、維持修繕を行う事業である。
 ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈を行った。
 ・工事請負費については、災害防止のため中山・原町地内における雨水排水対策工事のほか、浚渫工事などを行った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	河川内植栽管理委託(岩沢地内)ほか1件	2,420,000
工事請負	青木地内南小畔川河川整備工事ほか3件 (繰越明許費)	45,510,300
	中山・原町地内雨水排水対策工事ほか1件 (前払金のみ支出、残金はR4へ繰越)	18,150,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線整備事業(阿須工区)】

阿須小久保線は、主要地方道飯能寄居線から国道299号を経て、県道富岡入間線を結ぶ延長約4kmの道路であり、双柳工区、区画整理工区、阿須工区の3工区に分割されており、双柳工区は、平成23年3月に全面開通した。

本工区は、延長約455m(橋りょう部分:約125m、道路部分:約330m)である。

用地買収率、約89%、残る地権者1件となっている。

契約は得られていないが、地権者と調整を図り、引き続き用地交渉を行う。

また、阿須小久保線と県道富岡入間線との交差点改良が必要となるため測量設計を実施した。

区分	事業内容	事業費
測量委託	阿須小久保線(阿須工区)用地測量業務委託	1,435,500 円
鑑定委託	阿須小久保線(阿須工区)土地鑑定評価委託	22,000
測量、設計委託	阿岩橋旧橋撤去測量設計業務委託ほか1件	11,760,100
工事請負	市道1-18号線(阿須小久保線(阿須工区))道路改良工事ほか2件(うち、2件はR4へ繰越)	59,290,000

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。

令和4年3月18日(金)に、都市計画道路阿須小久保線から産業道路までの約990mが完成形で開通し、双柳北部地区計画道路整備事業としての整備は完了した。

区分	事業内容	事業費
測量委託	双柳北部地区計画道路整備事業境界杭埋設業務委託	935,000 円
工事請負	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路改良工事その5ほか1件(繰越明許費)	42,650,300
	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路改良工事その7ほか2件(うち、1件はR4へ繰越)	29,975,000
補償金	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路改良工事に伴う物件移転補償 1件(繰越明許費)	5,100,000

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の適正な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)への有料広告の掲載により自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡	金額 9,467,418円
広告掲載料:9か所	金額 1,134,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,745,600

○負担金、補助及び交付金

負担金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,807,756

○修繕料

事業名	事業費
東飯能駅東口昇降機修繕	円 343,200
東飯能駅西口昇降機修繕	2,172,500
東飯能駅東口階段上煙感知器不良交換修繕	76,450

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間の拠点の一つであるトーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園は、本市を代表する観光拠点であり、来園者に美しく快適な空間を提供するため、老朽化した施設や安全確保のための修繕を行った。

区分	事業内容	事業費
工事請負	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園(阿須運動公園東側)崩落土砂撤去工事ほか3件	円 22,847,000

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、阿須運動公園、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、美杉台公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨大化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、公園内の清掃等美化活動を行っているボランティア団体が2団体増加し、美化活動が活性化された。今後も美化活動団体を増やしていけるように周知等を行っていく。

・令和3年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.88ha 97か所

・令和3年度末現在 飯能市公園美化活動団体 29団体

区分	事業内容	事業費
修繕(施設)	阿須運動公園給水管修繕ほか14件	円 2,717,220
調査委託	飯能市公園施設長寿命化計画更新業務委託	9,185,000
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか24件	68,289,054
都市公園指定管理	令和3年度都市公園指定管理	29,400,000
工事請負	令和3年度公園施設長寿命化計画遊具更新工事ほか4件	16,951,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1	道路橋りょう施設災害復旧費

事業の主な内容及び成果

【道路橋りょう施設災害復旧事業】

- ・令和元年度の台風第19号により被害を受け、公共土木施設災害復旧事業として、合計12件の災害申請を行った。
- ・工事請負では、下名栗地内の道路のり面の復旧工事が完成した。
- ・同じく工事請負では、赤沢地内の橋りょうの下部工工事に着手した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	災害復旧工事(1災217号)下名栗地内 (継続費通次繰越)	円 58,823,600
	災害復旧工事(1災225号)赤沢地内 (継続費通次繰越)	41,580,000

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりのため、建築基準法に基づく建築確認申請等の審査、完了検査等及び位置指定道路に関する申請の審査を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定申請の審査を行った。
- ・建物の適正な解体処理等を推進するため、建設リサイクル法に基づく届出の受理を行った。
- ・建築基準法第42条第2項による道路後退部分を寄附採納していただいた方の負担軽減のため、道路後退部分に関する分筆登記等に係る費用について補助金を交付した。
- ・建築物の省エネ性能向上を推進するため、建築物省エネ法に基づく届出の受理を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など、県へ進達する物件の受付、調査、送付を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	19	変更確認2件、計画通知1件、変更通知1件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	14	完了通知1件含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	409	計画変更10件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	322	不適合含む
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	4	変更/廃止0件
建築確認申請等県進達物件の受付・調査・送付業務	3	
長期優良住宅の認定申請等の審査	109	変更等7件含む
低炭素建築物の認定申請の審査	6	
建設リサイクル法に基づく届出の受理	107	変更1件含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	11	変更1件含む
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	22	
建築物省エネ法に基づく届出の受理等	2	認定1件含む

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

・震災に強い安全なまちづくりのため、木造住宅の耐震診断・耐震改修等の窓口相談や、市内建築士と共催の無料耐震診断相談会を開催した。

無料耐震診断相談会の開催：2回開催(9月、3月)

※市HP・市広報で周知したが申込みは0件

・公道等に面したブロック塀等の簡易点検を東町、八幡町、本町、青木で実施し、所有者へ目視による点検結果を伝えるとともに、ブロック塀等の設置基準等を示したチラシを投函した。

点検箇所数：344箇所(うち要注意56箇所)

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【景観行政団体事業】

○業務の内容

・景観法による届出を10件(うち1件は変更届)受理した。また、完了届を8件受理した。

・飯能市景観審議会を1回開催し、市の景観に関する今後の取組等について意見交換を行った。また中心市街地の景観形成重点地区指定等に向けた今後の取組等について、審議会委員に書面による意見聴取を行った。

・例年県と共催している景観モデル地区(吾野宿)の「まち歩き」が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となったが、代替として昨年度に引き続き吾野宿の景観重要建造物を中心としたVR動画撮影を実施し、市のHP上で公開した。

・県屋外広告物条例による許可申請を70件受理した。また、違反屋外広告物のパトロールを実施し、違反物件を4件発見し、6件(過去発見分含む)が是正された。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【住宅管理事務費】

○市営住宅団地概要

令和4年3月31日現在

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・55～60	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61～63	48
岩淵団地	大字岩淵	S43～54・H2	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数6件減、入居件数14件減となった。

公募時期	公募内容	申込者の状況								入居状況				
		総数	無資格者、収入超過、取下げ等	有資格者の内訳							公募分		特定入居	目的外使用
一般	生保			身障	ひとり親	高齢者	外国人	計	入居済者	辞退				
6月	空室	件	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯
		33	1	5	2	8	12	12	1	40	8	0	0	0

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅(主要構造部、内装、給排水・電気・ガス設備等)、附帯施設等の修繕を行った。

区 分	件 数
	件
主要構造部(屋根、壁、柱、床、はり等)	13
内装等(畳、建具、扉等)	46
給排水設備	47
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	45
附帯施設等(自転車置場、集会所等)	0
合 計	151

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
	円
平松団地11号棟受水槽・ポンプ等取替工事	19,360,000

主管課	建築課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	5	住宅費	2

事業の主な内容及び成果

【移住定住支援補助事業】

○住宅リフォーム等資金補助金

住環境の向上による移住、定住及び人口増加に資するとともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の取得や修繕等を行った者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
住宅リフォーム事業補助金	91	6,305,000
多世代型住宅リフォーム事業補助金	1	100,000
多世代型住宅取得事業補助金	19	2,500,000
合計	111	8,905,000

○飯能住まい事業補助金

飯能住まい制度により住宅を取得し、市内に定住しようとする者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
飯能住まい事業補助金	13	9,450,000
合計	13	9,450,000

○木造住宅耐震診断・耐震改修補助金

震災に強い安全なまちづくりを推進し、飯能市への定住を促進するため、木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えに対し補助金を交付した。令和3年度より新たに木造住宅除却工事とブロック塀等撤去工事への補助金制度を設けた。

業務の内容	件数	交付金額
		円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	7	350,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	0	0
木造住宅建替え補助金交付事務	3	600,000
木造住宅除却工事補助金交付事務	2	300,000
ブロック塀等撤去工事補助金交付事務	4	147,000
合計	16	1,397,000

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進を図るため、西川材を使用して住宅・店舗・倉庫等の建築若しくはリフォーム又は木塀の設置を行う者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
西川材使用住宅等建築補助金(住宅等の新築・建築)	8	1,658,000
西川材使用住宅等建築補助金(リフォーム)	6	470,000
西川材使用住宅等建築補助金(木塀等)	4	115,000
合計	18	2,243,000

主管課	区画整理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区整備事業として整備を実施している。
・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
		円
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草(岩沢北部地区) 年4回 22,200㎡	1,030,524
	管理地の除草(岩沢南部地区) 年4回 3,648㎡	169,316
建物等補償調査積算業務委託その1、その2	(木造建物)調査積算5件、再積算5件、借家人調査積算8件 (工作物)調査積算4件、再積算1件	6,380,000
狭あい道路工作物等調査積算業務委託	木造建物調査積算一式、工作物調査積算一式	1,991,000
狭あい道路測量設計業務委託その1、その2	路線測量一式、用地測量一式	10,868,000
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	(岩沢北部地区)4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	615,538
	(岩沢南部地区)4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	1,876,501
土地価格変動率調査(市道1-1829号線、1-3079号線及び1-3080号線道路改良工事)	標準地評価1地点	44,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
双柳岩沢線歩道舗装工事	道路整備工事 延長L=60m、幅員W=12m 透水性舗装工A=197㎡	円 924,000
双柳岩沢線道路築造工事	道路築造工事 延長L=147m、幅員W=12m、6m、 車道舗装工A=1160㎡、歩道舗装工A=105㎡、 縁石工一式、構造物撤去工一式	9,350,000

<用地取得及び物件移転関係>

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、市道1-1829号線などに係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 1307.45㎡ 75,315,784円 18筆
 (うち次年度へ繰越分 1筆、前年度からの繰越分 3筆)
 物件移転等補償 8件 126,747,272円
 (うち次年度へ繰越分 1件、前年度からの繰越分 1件)

【双柳南部地区整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を双柳南部地区整備事業として整備を実施している。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 12,920㎡	円 599,746
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	799,920
建物等補償調査積算業務委託	(木造建物)再積算 2件、再調査積算 5件	3,465,000
狭あい道路工作物等調査積算業務委託	工作物調査積算一式	1,991,000
狭あい道路測量設計業務委託	路線測量一式、用地測量一式	4,752,000

<用地取得及び物件移転関係>

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3120号線)に係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 229.86㎡ 18,006,485円 3筆
 物件移転等補償 2件 37,743,299円

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費、出納事務に必要な手数料、委託料等を支出した。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

会計課で取り扱う埼玉県収入証紙を購入した。

6/7買受分 11/24買受分 3/17買受分

金 種	購入枚数	購入枚数	購入枚数	合計枚数	購入金額
円	枚	枚	枚	枚	円
10,000	100	30	15	145	1,450,000
5,000	100	50	0	150	750,000
2,000	360	350	100	810	1,620,000
1,000	130	83	50	263	263,000
700	100	110	80	290	203,000
500	40	50	50	140	70,000
400	70	100	0	170	68,000
300	100	0	0	100	30,000
200	0	100	70	170	34,000
100	0	0	0	0	0
50	20	100	100	220	11,000
10	100	0	0	100	1,000
購入金額	2,500,000 円	1,500,000 円	500,000 円		4,500,000 円

主管課	水道工務課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	上水道費

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、飲料水等を安定的に確保するため、給水施設の整備等を行った10件(新設2件、修繕7件、水質検査1件)の申請者(個人4件、共同6件)に対して補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
吾野	5	2,499,700 円
東吾野	4	563,300
南高麗	1	24,400
合計	10	3,087,400

主管課	下水道課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

○水洗便所改造資金貸付金

公共下水道処理区域内に住宅を有する者が、既設の便所を下水道に接続するために要する資金について、無利子で貸付けを行うものである。

<貸付額>

既設便所の処理方式	貸付額
	円
くみ取り便槽	480,000
し尿浄化槽	240,000

※工事費が貸付額に満たない場合は、その額が貸付額となる。

<貸付状況>

貸付件数	貸付額
件	円
0	0

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	1	選挙管理委員会費

事業の主な内容及び成果

【選挙管理委員会運営事業】

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、飯能市議会議員一般選挙、飯能市長選挙、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を28回開催した。

○会議・研修会等への参加

埼玉縣市町村選挙管理委員会連合会入間支会研修会(書面研修を含む)等に出席し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシの配布、横断幕設置等、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。
なお、ポスターコンクールで入賞した作品については、市ホームページに掲載した。

区分	応募者数	入選	佳作
	人	点	点
小学生	99	5	5
中学生	9	3	3
高校生	0	0	0
合計	108	8	8

○明るい選挙推進強調月間の実施

広報はんのうに、明るい選挙の意義や、選挙制度についての内容を掲載するとともに、市民活動センターにてパネルを16日間展示した。

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生を飯能市選挙サポーターに任命し、若年層に対する効果的な啓発事業の研究や活動を実施した。

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3

事業の主な内容及び成果

【衆議院議員選挙事業】

解散に伴う衆議院議員総選挙を令和3年10月31日に執行し、同時に最高裁判所裁判官国民審査を執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

＜投票の結果＞

・小選挙区選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,551	18,796	56.02
女	33,907	18,421	54.33
合計	67,458	37,217	55.17

・比例代表選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,551	18,795	56.02
女	33,907	18,417	54.32
合計	67,458	37,212	55.16

・最高裁判所裁判官国民審査

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,537	18,513	55.20
女	33,879	18,176	53.65
合計	67,416	36,689	54.42

事業の主な内容及び成果

〈開票の結果〉

・小選挙区選出議員選挙

候補者氏名	党 派	得 票 数	
		飯能市	選挙区計
大 塚 拓	自由民主党	18,613 票	117,002 票
すぎむら 慎治	立憲民主党	13,519	80,756
神田 三春	日本共産党	4,291	21,464
有 効 投 票		36,423	219,222
無 効 投 票		791	5,145
合 計		37,214	224,367

※不受理(飯能市) 1票

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 2票

※選挙区: 埼玉県第9区(飯能市、狭山市、入間市、日高市、毛呂山町、越生町)

・比例代表選出議員選挙

名簿届出政党等の名称	得 票 数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
自 由 民 主 党	11,748 票	1,057,799 票
立 憲 民 主 党	8,745 .896	766,584 .658
公 明 党	4,793	431,462
日 本 共 産 党	4,255	274,826
日 本 維 新 の 会	3,171	331,083
れ い わ 新 選 組	1,597	132,531
国 民 民 主 党	1,283 .103	160,227 .262
社 会 民 主 党	566	52,441
NHKと裁判している党弁護士法72条違反で	420	46,321
有 効 投 票	36,579	3,253,275
無 効 投 票	631	63,998
合 計	37,210	3,317,273

※不受理(飯能市) 1票

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 1票

※有効投票のうち、あん分の結果、切り捨てられた票(飯能市) 0.001票

・最高裁判所裁判官国民審査

	得 票 数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
有 効 投 票	36,078 票	3,223,911 票
無 効 投 票	599	69,086
合 計	36,677	3,292,997

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 12票

※国民審査に付された裁判官 11人

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	4	市長選挙費

事業の主な内容及び成果

【市長選挙事業】

任期満了に伴う市長選挙を令和3年7月11日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

<投票の結果>

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 33,260	人 13,271	% 39.90
女	33,688	13,263	39.37
合計	66,948	26,534	39.63

<開票の結果>

候補者氏名	党派	得票数
新井 しげはる	無所属	票 14,054
大久保 まさる	無所属	12,177
有効投票		26,231
無効投票		303
合計		26,534

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	5

事業の主な内容及び成果

【市議会議員選挙事業】

任期満了に伴う市議会議員一般選挙を令和3年4月25日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 33,156	人 15,423	% 46.52
女	33,588	16,010	47.67
合計	66,744	31,433	47.09

〈開票の結果〉

定数19人

候補者氏名	党派	得票数	候補者氏名	党派	得票数
熊田 なお子	公明党	2,035	滝沢 おさむ	日本共産党	1,311
金子 としえ	日本共産党	2,024	野口 かずひこ	チームはんのう	1,225
武田 かずひろ	無所属	2,005	坂井 えつこ	日本維新の会	1,217
野田 直人	無所属	1,944	内田 けんじ	無所属	1,214
なかもと 太	公明党	1,880	加藤 ゆきお	無所属	1,144
長谷川 じゅんこ	無所属	1,665	パタソン ひとみ	無所属	1,093
関田 なおこ	無所属	1,635	砂長 恒夫	無所属	1,016
鳥居 のぶあき	無所属	1,567	平沼 ひろし	無所属	749.328
すぎた ひろし	無所属	1,532.671	伊澤 剛	無所属	97
くりはら 義幸	公明党	1,473	有効投票		31,034
かわく 弘貴	無所属	1,449	無効投票		399
新井 たくみ	日本共産党	1,392	合計		31,433
おおつ つとむ	無所属	1,366			

※有効投票のうち、あん分の結果、切り捨てられた票 0.001票

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	公平委員会費

事業の内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会を2回開催した。

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	対 象 部 署
令和3年 10月6日(水)	地域活動支援課、市民課、生活安全課、交通政策室、産業振興課、観光・エコ ツーリズム推進課、環境緑水課
10月7日(木)	賑わい創出課、市民会館、農業振興課、鳥獣被害対策室、森林づくり推進課、資 源循環推進課、保険年金課、医療政策室、農業委員会事務局
10月11日(月)	地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課、保育課
令和4年 1月13日(木)	道路公園課、建築課、教育総務課、水道業務課、水道工務課(浄水場含む)、下 水道課(浄化センター含む)
1月14日(金)	まちづくり推進課、区画整理課、会計課、議会総務課、学校教育課(教育センター 含む)

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

令和4年1月17日(月) 飯能商工会議所

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和3年6月1日(火)～8月2日(月)

事業の主な内容及び成果

○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和3年7月27日(火)～8月6日(金)

主管課	農業委員会事務局	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が47人と借手が18者(個人9、法人9)で、合計91,000㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	2	4	479
農地法第5条	52	83	20,712
合計	54	87	21,191

<委員会許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	22	48	23,046

<委員会受理>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	13	22	3,617
農地法第5条	122	238	43,294
合計	135	260	46,911

<農地合意解約届出>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第18条	8	12	11,899.00

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被保険者	受給者数
2人	17

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	1	教育総務費	1

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
4	定例会	28	1	奨学金の貸与について
5	定例会	24	1	令和3年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
6	定例会	30	2	飯能第二小学校の小規模特認校の指定について
7	臨時会	15	1	教育長人事について
7	定例会	30	0	飯能市社会教育委員の委嘱について
8	定例会	20	1	令和3年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
9	定例会	30	1	令和4年度当初教職員人事異動方針(案)について
10	臨時会	13	1	県費負担教職員の人事について
10	定例会	29	1	飯能市文化財保護審議委員会に対する諮問について
11	定例会	12	5	飯能市教育委員会事務局の内部組織に関する規則の一部を改正する規則(案)について
12	定例会	24	1	飯能市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則(案)について
1	定例会	20	1	令和3年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
2	定例会	10	10	令和4年度飯能市一般会計予算教育費(案)について
3	臨時会	1	2	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
3	定例会	23	6	令和4年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
合計	15回開催		34	

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	1	教育総務費	2

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。
教育委員会事務局に係る消耗品費、燃料費、修繕料、通信運搬費等を支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

○奨学金貸与状況

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して修学金及び入学一時金を貸与した。

区分		人員			貸与金額 円
		継続	本年度選考	合計	
修学金	高校生等	3	0	3	720,000
	大学生等	13	3	16	5,760,000
合計		16	3	19	6,480,000
入学一時金	大学生等		3	3	600,000
貸与合計		16	6	22	7,080,000

【高等学校等通学補助事業】

高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

○通学費補助状況

地区	補助件数	補助金額
	件	円
原市場	31	548,673
名栗	10	548,440
中藤	6	110,200
南高麗	0	0
合計	47	1,207,313

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費】

各小学校の管理事務に係る、旅費、燃料費、修繕料、機械借上料等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。
新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費(繰越明許費)を支出した。

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

- 奥武蔵小学校通学バス運行業務委託
通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	26,999,000 円
-------------	--------------

- 通学用自動車借上料
南高麗小学校から問野黒指方面に住む児童に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	50,270 円
--------	----------

- 通学バス運行費補助金
原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	29,701,070 円
------------	--------------

事業の主な内容及び成果

【小学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	112,660,910 円
委託	建物警備業務委託ほか36件	53,002,120
工事	美杉台小学校駐車場改修工事ほか41件	84,566,040
	富士見小学校校舎西棟空調設備改修工事(機械設備工事)ほか1件 (繰越明許費)	142,420,300

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費】

各中学校の管理事務に係る、旅費、機械借上料等を支出した。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。

新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費(繰越明許費)を支出した。

新型コロナウイルス感染症対策として修学旅行に行く際の、東京駅までのバス借上料について支出した。

○各種大会生徒等派遣費補助金

部活動において大会等に参加するための交通費、宿泊料等を補助した。

新型コロナウイルス感染症対策のため延期された大会で発生した宿泊キャンセル料について、補助を行った。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	411,340	加治中学校	1,570,248
南高麗中学校	83,020	美杉台中学校	358,932
原市場中学校	196,540	奥武蔵中学校	40,440
飯能西中学校	432,828	合計(7校)	3,093,348

事業の主な内容及び成果

【中学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	76,939,496 円
委託	建物警備業務委託ほか27件	30,962,556
工事	美杉台中学校体育館アリーナ照明器具改修工事ほか10件	10,967,220

【中学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○通学用自動車借上料

原市場中学校の生徒に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	999,620 円
--------	--------------

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,622,125
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,608,281
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合計		169,409,106

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

幼稚園の運営に係る消耗品費、修繕料、通信運搬費、手数料等を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	1,268,839
委託	建物警備業務委託ほか3件	492,400
工事	名栗幼稚園雨樋復旧等改修工事ほか1件	199,650
	名栗幼稚園トイレ手洗自動水栓化工事(繰越明許費)	237,600

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、委託料、機械器具費等を支出した。

市内小・中学校9校及び給食共同調理場5か所に係る学校給食調理業務を民間委託により実施した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件	262,337,812 円

【学校給食施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	36,671,560 円
委託	建物警備業務委託ほか5件	3,459,728
工事	双柳給食共同調理場床改修工事ほか4件	7,781,400

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

本事業は、教育委員会事務局を運営するための事業である。
いじめ問題専門委員会委員報酬、教育委員会事務局に係る消耗品費、負担金等を支出した。

【就学管理事業】

本事業は、児童生徒の特別支援学級や通級指導教室への入級の判定等を行い、就学や進学に向けた指導や支援を行う事業である。
就学支援委員会委員報酬、就学支援診断謝礼等を支出した。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、令和元年度に38回目の親善訪問事業を行った。しかしながら、令和3年度については令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴い中止となった。

派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
令和2年度、令和3年度は中止		682人

【学校・家庭・地域連携推進事業】

○学校運営協議会

従来の学校評議員制度に代わり令和2年度から学校運営協議会制度を導入した。令和3年度は単独設置校が13、小中での設置校が3の合わせて16の協議会を設置した。学校運営協議会委員として135人に委嘱をした。学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	55人	883人	2,459人	271日	103日	2,388日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。
各校での活動としては、外部指導者の方を中心に、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人の報酬、指導主事の旅費、消耗品費等、教育センターの運営に係る事務費を支出した。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3人及び学校教育サポーター2人を配置し、スーパーバイザー等3人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、346件の電話相談、597件の面接相談を行った(数値は延べ数)。適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	3
不登校	133
交友関係	4
性格・行動	70
学業等	19
就学相談	60
学校・集団不適応	22
その他	35
合計	346

○面接相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	113
就学相談	68
学業不振	55
集団不適応	58
交友関係	2
発達障害	45
その他	13
検査等	109
検査FB	134
合計	597

○相談者の内訳

相談者	延べ人数
	件
小学生	298
中学生	283
幼児	45
小学生保護者	490
中学生保護者	235
幼児保護者	105
教職員	94
その他	21
合計	1,571

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	28人
延べ通級日数	1650日

事業の主な内容及び成果

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。
教育センタースーパーバイザーの謝金、学校研究支援事業や教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために、予定していた研修を中止にしたこともあったが、コロナ禍の中での研修方法を検討し、オンラインでの研修を実施し、日常的にオンライン研修を実施することができるようになった。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、オンライン研修を含め、延べ476人の参加があった。

○学校研究支援事業実施校

実施校	研究主題・実施内容等	指導者	実施数
飯能第一小学校	誰もが主人公となるしあわせな学校づくり	谷井茂久子 根本光子	4
富士見小学校	聴き合い 学び合う 児童の育成	佐藤学久 谷井茂久 杉田洋行 赤堀博	9
加治東小学校	子供たちが学ぶ幸せを感じる授業づくり～「学び合い」の中で～	根本光子	2
双柳小学校	教室のすべての児童が主体的に学ぶ授業の創造	谷井茂久子 根本光子	7
美杉台小学校	学び合う教室・育ち合う学校を目指して	谷井茂久	4
奥武蔵小学校	聴き合い 学び合う 児童の育成	谷井茂久介 眞鍋悠介	4
名栗小学校	複式学級での学び合い	美和健太郎	1
南高麗中学校	～小さな学校だからできる、魅力ある教育のチャレンジ～	北宗一郎	1
飯能西中学校	学びに向かい、未来を切り開く生徒の育成 ～学び合い学習を通して～	谷井茂久	1
美杉台中学校	学びの意義を理解し、進んで授業に取り組む生徒の育成	谷井茂久	2

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
初任者研修会(教育長講話・飯能の歴史文化)	30
校務支援システム調査書研修会	18
校務支援システム指導要録研修会	25
臨時的任用教員研修会	21
情報セキュリティ研修会	19
さわやか相談員研修会	7
タブレット基本操作研修会(ロイロノート・MetaMoji)	55
特別支援コーディネーター等研修会	15
飯能市GIGAスクール推進担当者会(情報教育推進委員会)	134
飯能市GIGAスクール導入アプリ検討会	56
労働安全衛生管理研修会	37
学校教育相談講座	14
飯能市社会科副読本編集委員会	22
初任者研修指導担当者連絡協議会	23
合 計	476

事業の主な内容及び成果

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員2人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	874
中学校	646
合計	1,520

○日本語指導員が指導した児童生徒数及び指導時数

対象者	人数
	人
小学生	7
中学生	5
年間指導時数	248時間

【さわやか相談・特別支援事業】

本事業では県からの補助を受け、7名のさわやか相談員を配置した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

また、特別支援教育支援員14人、特別支援学級介助員20人を配置し、学校生活上における特別な支援を必要とする児童生徒への支援や介助を行った。

○相談員訪問回数

訪問場所	合計
	回
家庭	0
学校	200
行政機関等	0
合計	200

○相談者の内訳

相談者	合計
	人
小学生	295
中学生	938
小学生保護者	42
中学生保護者	137
教職員	99
その他	13
合計	1,524

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
	件
いじめ	0
不登校	418
友人関係	110
性格・行動	94
学業等	45
その他	256
合計	923

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、飯能第二小学校、精明小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校、奥武蔵小学校、飯能第一中学校(各校1名) 加治小学校、富士見小学校、美杉台小学校(各校2名)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(3名)、加治小学校(3名)、原市場小学校(2名)、精明小学校(2名)、富士見小学校(2名)、加治東小学校(3名)、双柳小学校(2名)、美杉台小学校(3名)

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一小学校	40	1	605	21
飯能第二小学校	10	1	40	4
南高麗小学校	15	1	67	6
加治小学校	34	1	551	21
精明小学校	14	1	108	8
原市場小学校	15	1	145	8
富士見小学校	33	1	518	19
加治東小学校	18	2	243	11
双柳小学校	26	1	424	15
美杉台小学校	40	1	698	24
奥武蔵小学校	16	1	70	7
名栗小学校	12	2	27	5
合計	273	14	3,496	149

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一小学校	1	1	1	27		1		2	2	2	2	1	40
飯能第二小学校	1	1		5	1	1					1		10
南高麗小学校	1	1		8		1	1		2		1		15
加治小学校	1	1	1	24		1	1	1		3	1		34
精明小学校	1	1		9	1	1					1		14
原市場小学校	1	1		10		1	1				1		15
富士見小学校	1	1		24	1	1		1	1	1	1	1	33
加治東小学校	1	1		13	1	1					1		18
双柳小学校	1	1	1	18		1	1		1	1	1		26
美杉台小学校	1	1	1	30	1	1		1	1	1	1	1	40
奥武蔵小学校	1	1		8	1	1	1		2		1		16
名栗小学校	1	1		8		1					1		12
合計	12	12	4	184	6	12	5	5	9	8	13	3	273

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	93	109	富士見小学校	81	92
飯能第二小学校	6	9	加治東小学校	38	36
南高麗小学校	8	12	双柳小学校	65	83
加治小学校	75	105	美杉台小学校	119	111
精明小学校	21	19	奥武蔵小学校	8	18
原市場小学校	16	33	名栗小学校	5	1
			合 計	535	628

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
533

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,488	予防内服実施者数	0
要検討者数	11	結核感染者数	0
精密検査受診者数	4		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人	人	%	件	円	円
3,496	3,496	100.0	367	2,085,273	5,682

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,373	3,153,755	20	900	103	72,615	3	2,805	3,499	3,230,075

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 548	人 379	人 0	人 100	人 1,027(延べ)
金額	円 10,467,401	円 17,628,356	円 0	円 1,547,953	円 29,643,710

【小学校教育推進事業】

○小学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する児童のバス定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学バス定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	35	1,190,150
飯能第二小学校	8	350,720
南高麗小学校	35	1,227,140
原市場小学校	85	3,649,960
名栗小学校	13	443,170
合計	176	6,861,140

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵小学校	3	34,980
名栗小学校	4	321,930
合計	7	356,910

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。1人1台タブレットの整備により、タブレットを活用して主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有したりできるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	10		10		10	8	11		9	6			5
2年	10		10		10	9	11		9	6			5
3年	12	12	12	12		10	11		10	7	11	12	6
4年	12	12	12	12		10	11		11	7	11	12	6
5年	12	12	12	12		10	11	10	11	7	11	12	8
6年	12	12	12	12		10	11	10	11	7	11	12	8

○学習機会保障事業

新型コロナウイルス感染症に対応した学習機会保障のため、通信運搬費、負担金を支出し、リモート授業を行うための環境を整備した。

○GIGAスクール推進事業

GIGAスクールを推進し、新型コロナウイルス感染症禍における学びを保障するため、学習者用タブレット消耗品(キーボード及びタブレットケース)購入に係る消耗品費を支出した。

【小学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行い、工夫しながら自然の中での体験的な学習や西川材を活用した木工を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	36	1	490	15
南高麗中学校	17	1	40	3
原市場中学校	20	1	110	6
飯能西中学校	26	1	335	11
加治中学校	32	1	420	15
美杉台中学校	24	1	273	11
奥武蔵中学校	18	1	48	4
合計	173	7	1,716	65

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一中学校	1	1		28		1	1		1		2	1		36
南高麗中学校	1	1		9		2					3	1		17
原市場中学校	1	1		13		1		1			2	1		20
飯能西中学校	1	1		18		1		1	1		2	1		26
加治中学校	1	1		25	1	1					2	1		32
美杉台中学校	1	1		16		1		3			1	1		24
奥武蔵中学校	1	1		8		1		1			5	1		18
合計	7	7	0	117	1	8	1	6	2	0	17	7	0	173

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	151	183	加治中学校	125	145
南高麗中学校	15	18	美杉台中学校	90	101
原市場中学校	29	36	奥武蔵中学校	17	18
飯能西中学校	103	119	合計	530	620

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費】

○修学旅行等行事運営支援事業

修学旅行について、新型コロナウイルスの感染拡大状況等を鑑み、修学旅行日程変更に係る取消料を市が負担することにより保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
加治中学校	137 人	260,300 円

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
528 人

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	1,711 人	予防内服実施者数	0 人
要検討者数	2	結核感染者数	0
精密検査受診者数	0		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
1,716 人	1,714 人	99.9 %	447 件	2,861,976 円	6,403 円

<掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
1,641 人	1,534,335 円	16 人	720 円	57 人	40,185 円	0 人	0 円	1,714 人	1,575,240 円

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 381	人 205	人 0	人 26	人 612(延べ)
金額	円 13,601,323	円 11,081,935	円 0	円 1,030,990	円 25,714,248

【中学校教育推進事業】

○中学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学用定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
原市場中学校	14	1,494,570
飯能西中学校	7	462,100
奥武蔵中学校	21	424,450
合計	42	2,381,120

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する生徒の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵中学校	9	297,700

事業の主な内容及び成果

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	5	9	13
文化部	1	1	1

○中学生社会体験チャレンジ事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。1人1台タブレットの整備により、タブレットを活用して主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有したりできるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
2年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

○学習機会保障事業

新型コロナウイルス感染症に対応した学習機会保障のため、通信運搬費、負担金を支出し、リモート授業を行うための環境を整備した。

○GIGAスクール推進事業

GIGAスクールを推進し、新型コロナウイルス感染症禍における学びを保障するため、学習者用タブレット消耗品(キーボード及びタブレットケース)購入に係る消耗品費を支出した。

【中学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行い、工夫しながら自然の中での体験的な学習や西川材を活用した木工を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

学校医等の報酬及び委託料や負担金等の支出を行い、名栗幼稚園を円滑に運営し、園児の健やかな成長、心身の健全な発達を図り、質の高い幼児教育の実施に努めた。

○園児数、学級数の状況

園児数	学級数
人	学級
19	3

(令和3年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	5	社会教育費	1

事業の内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

令和4年度以降の成人式の名称等について、各委員の専門的な立場から意見交換を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第2回会議については開催を中止とし、適宜資料等を送付して情報共有を図った。

- ・会議の開催回数：1回
- ・会場：別館会議室1

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会、飯能市PTA連合会の事務局を担当し、各会開催の推進を図った。また、放課後子ども教室においてはコーディネーターとして参画し、学校等との迅速な調整を行い、円滑な運営に努めた。

○文化財保護審議委員会の開催

飯能市指定文化財候補の検討を行い、市内所在の仏像2件4躯について教育委員会からの諮問を受け、市の指定とすることが適当である旨の答申を行った。

- ・指定対象文化財：長光寺「木造阿弥陀如来及び両脇地藏 付胎内納入品」
常楽院「木造不動明王立像」
- ・会議の開催回数：3回
- ・会場：飯能市役所、富士見地区行政センター

○指定文化財候補の調査

文化財保護審議委員会委員による仏像調査を2回、4日間実施した。
仏像調査は、5月6日(木)・7日(金)、6月29日(火)・30日(水)に実施した。

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学との共催により、春に「市民の大学Ⅰ」、秋に「市民の大学Ⅱ」を駿河台大学の教員を講師に開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民の大学Ⅱは初めてオンラインで開催した。

事業名	対象	内容	回数	延べ参加者数
市民の大学Ⅰ	一般	現代社会の法をめぐる諸問題	4回	75人
市民の大学Ⅱ	一般	消費者が思わず商品やサービスを買ってしまうテクニック	4	31

事業の主な内容及び成果

【人権教育推進事業】

○人権教育研修会

美杉台公民館・南高麗公民館と連携し、法務省や県の動画を活用したオンライン研修を開催し、計47名の参加があった。デジタルディバイドに配慮し、両公民館で視聴日も設けた。

事業名	対象	内容	視聴会回数	延べ参加者数
人権教育研修会	一般	オンラインでの自学研修	4回	47人

○人権に関する図書館資料展示の取り組み

図書館の所蔵資料から様々な資料を集め自分らしく生きるためや周りの人への理解を深めるため、105点を図書館において展示・貸出した。

主催：企画調整課、市立図書館、公民館、生涯学習課

内容	展示期間	総展示冊数
人権について考える図書館資料展示	令和4年1月29日～2月24日	冊 105

○啓発冊子の発行

人権の啓発展示の感想やアンケート、小・中学生の人権作文をまとめて「明るいまちづくりへの提言第38集」を発行し、人権教育に活用できるよう地区行政センター等に配置した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援を行った。

【青少年健全育成事業】

○放課後子ども教室開催事業

奥武蔵小学校において、緊急事態宣言の発出でやむなく中止した9月を除き、年間を通して26回開催し、延べ605名の児童が参加した。また、学校や学童・保護者等からなる運営委員会を開催し、情報共有やプログラムに関する意見交換を行った。

また、新しいプログラムとして「楽しい英語」や「コーディネーショントレーニング」、「昔遊び」等を取り入れて開催した。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催で、駿河台大学を会場として子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小学校4～6年生を対象に、40人の参加があった。

5講義の実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3講義を実施し、学校では学べないことを専門家が分かりやすく教え、他校の児童との交流も図れ、充実した学習活動が行われた。

事業の主な内容及び成果

○青少年問題協議会設置事業

青少年の指導、育成等に関する施策を主に審議し、地方青少年問題協議会法に基づき、青少年問題協議会を設置している。青少年に関する講話を聴く機会や情報共有を行う会議の準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議を中止した。

○青少年相談員設置事業

飯能市青少年相談員協議会により、子どもたちに対しレクリエーション活動を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止した。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。

「少年の主張大会」は、青少年が未来に向けて考えることや、日常生活で感じていることをテーマに小・中・高校生が意見発表を行い、1,048名の応募があった。発表者の保護者を除き無観客により、市民会館で発表大会を開催した。

「家庭の日」ポスターコンクールは、家族のふれあいや地域の暮らしをテーマとし、67名の応募があった。

青少年「街の応援団」による夜間パトロールは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、飯能市青少年相談員協議会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、青少年の健全育成を支援した。

○学習支援事業

児童を対象とした学習支援事業「みんなの自習室」を夏休みに実施した。

学習指導員の調整をはじめ、円滑な実施に努め、2カ所でのべ33名の児童の参加があった。

教員経験者などを学習指導員として依頼し、児童が自ら質問できる学習の場を提供した。

公民館	回数	参加児童数
	回	人
精明	2	22
加治	2	11
合計	4	33

【成人式開催事業】

令和2年度成人式開催中止の替わりとなるイベントとして、市内4か所に撮影スポットを設置し、市内写真家が撮影する「晴れ晴れはんのう」を「飯能はたち笑店街実行委員会」と連携して開催した。

令和3年度成人式は「成人式開催マニュアル」を改訂し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して令和4年1月9日(日)に開催した。新成人の安心・安全を第一に考え、受付時間の分散や式典時間を短縮し、関係各所と調整を図り開催した。恩師や県議会議員・市議会議員の皆様からのお祝いの言葉やメッセージを掲載した冊子等を配布した。

事業の主な内容及び成果

【文化活動推進事業】

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能42号」を刊行した。

- ・俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門で募集し、1,026点の投稿があった。
- ・市民で構成する編集・選考委員会において掲載内容を検討し刊行した。
- ・特集記事は「飯能の文人たち 田中順三」について掲載した。
- ・文藝飯能の作品を広く市民に周知するため、図書館や地区行政センター等の公的施設、市内の医療機関、銀行等の施設へ無料頒布を行った。

○文化活動支援事業

「飯能市民美術展」の開催に向けて作品募集を行い、135点の応募を得て、市民活動センターにて絵画、書、写真、彫塑・工芸の展示を行った。

市民文化のつどいは、各団体と協議を重ね、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

飯能市文化祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11事業が中止となったが、展示・文芸部門の5事業を開催した。

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	80	534
	文芸展	44	-
	俳句大会(一般参加可能の紙上大会)	44	-
	絵画連盟展	32	348
	書道連盟展	47	227
	アマチュア無線公開実験	10	7
	合計	257	1,116

○生涯学習フェスティバル

市民会館との連携・調整を行い準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

事業の主な内容及び成果

【文化財保存事業】

○文化財保存事業

指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

＜指定文化財保存事業への補助金交付＞

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・高山不動大イチョウ・軽減伐採（幼枝剪定）事業（緊急・県指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検（市指定）

＜指定文化財保存事業費補助金＞

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

＜文化財防火訓練＞

市内4か所の指定文化財建造物を対象に、毎年防火訓練を行っている。令和3年度は、大字虎秀の福德寺阿弥陀堂で、埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、福德寺並びに地元自治会の協力を得て訓練を計画し準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむなく実施を中止した。

＜指定文化財管理＞

県指定史跡「石灰焼場跡」(上直竹下分)に隣接する沢に架けてあった木道が老朽化したため、木道を撤去し、新しく橋を架ける修理を実施した。

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

また、有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

事業の主な内容及び成果

[天然記念物管理]

樹木医診断	5月19日(水)	竹寺のコウヤマキ(南)
	11月10日(水)	南川のウラジロガシ林(南川)
	11月10日(水)	子ノ権現の二本スギ(南)
除草作業	6月8日(火)	飯能ササ(飯能)
	6月15日(火)	カタクリ・イカリソウの群落(岩淵)
	6月18日(金)	双柳の浅間塚(双柳)
	6月18日(金)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	12月15日(水)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	12月17日(金)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
カモシカ滅失対応	4月28日(水)	大字吾野地内
	5月31日(月)	大字下直竹地内(西武鉄道線路内)
	6月28日(月)	大字上直竹下分地内(西武鉄道線路内)
	8月12日(木)	大字中藤中郷地内
	8月16日(月)	大字上直竹上分地内
	8月23日(月)	大字北川地内(西武鉄道線路内)
	10月11日(月)	大字白子地内(西武鉄道線路内)
	10月29日(金)	大字上直竹上分地内
	12月6日(月)	大字小瀬戸地内
	12月27日(月)	大字上名栗地内
	3月31日(木)	大字上名栗地内
ヤマネ滅失対応	11月11日(木)	大字下名栗地内

[有形文化財管理]

防災設備保守点検	7月19日(月)	店蔵絹甚(本町)
	1月17日(月)	

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を市民会館において計画し、出演3団体も決定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

【文化財調査事業】

○各種文化財調査事業

「(仮称)飯能の地形・地質」ガイドブック刊行に向け、現状把握調査を実施した。
調査は、5月1日(土)・12月27日(月)・1月16日(日)・1月29日(土)・2月19日(土)・3月26日(土)に実施し、刊行に向けた検討会議を10月24日(日)に実施した。

事業の主な内容及び成果

○飯能市文化財保存活用地域計画作成事業

令和3年度から令和5年度にかけて作成する予定の地域計画の作業のうち、既存調査の把握作業及び再整理作業を行った。

広く意見を聴取する場として「飯能市文化財保存活用地域計画作成協議会」を組織し、第1回協議会を11月1日(月)に博物館を会場に開催した。

文化財把握調査として、名栗地区の古民家と石仏の調査を実施した。

古民家の悉皆調査として、119軒の建物を把握し、内2軒の建物の詳細調査を3月14日(月)・15日(火)・17日(木)に実施した。

石仏の調査は、刊行されている「名栗の石仏」に掲載されている石仏の詳細な所在を把握する調査を実施した。

調査は9月14日(火)・11月16日(火)・19日(金)・12月6日(月)・12月27日(月)に実施した。

○文化財普及事業

<子ども文化財教室>

小学生を対象に、文化財に触れる機会を創出することを目的として実施している事業であるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

<文化財講座>

「文化財担当者が語る飯能の文化遺産」をテーマに文化財講座を計画し、双柳公民館との共催により開催した。当初7月から9月にかけて計画したが、新型コロナウイルス感染症の拡大により第2回目以降を延期して開催した。「獅子舞」「縄文時代」「古文書」の3つのテーマについて講義し、7月3日(土)・10月30日(土)・11月27日(土)の日程で開催し、延べ100名の参加があった。

<文化財めぐり>

交通機関を使つての文化財めぐり開催が難しい状況のため、身近な地域の歴史を知ってもらうことを目的に「村を歩く一矢風村編一」を開催した。同じ内容で10月26日(火)と29日(金)に開催し、17名の参加があった。身近な文化財を歩きながら解説してもらう機会として好評であった。

<情報紙の発行>

令和3年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第150号を発行した。また、「飯能の仏像」と「飯能焼」をテーマに文化財を紹介する刊行物として、「はんのうお宝スポット」第17号を発行した。

事業の主な内容及び成果

<職員の講師派遣>

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として派遣した。令和3年度は6回派遣し、114人の参加者があった。また、実際の土器や石器を学校へ運び込み、出張授業を精明小学校で実施した。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗・注記等を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	43	25,393.17
発掘調査	8	2,093.02
室内調査	8	/

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に、各種開発に伴う遺跡所在確認調査及び狭小範囲の遺跡発掘調査を実施した。併せて各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合の工事立会を実施した。

また、過年度に当事業及び小規模開発発掘調査事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	0	0
発掘調査	1	5
工事立会	2	/
室内調査	10	/

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。

また、過年度に当事業で発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、「飯能の遺跡(48)」として刊行した。報告書には3遺跡3次調査分を掲載した。

事業の主な内容及び成果

[発掘調査]

原因者	調査箇所	面積
	地点	m ²
民間開発事業者	2	485.0
公共事業関連(区画)	4	1,842.8

[室内調査]

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	5
公共事業関連(区画)	5
公共事業関連(市道)	6

<出土品の利活用>

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。なお、資料の貸出等の件数は3件(学校2件、博物館等1件)であった。

展示施設	施設数	期間
地区行政センター	1	通年
店蔵絹甚	1	通年
小・中学校	2	通年
民間施設(喜楽里別邸)	1	通年

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数1回

公民館運営審議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため第2回の開催を中止した。
令和3年度の運営方針・重点目標及び事業計画について審議及び意見交換を実施した。

○学級・講座等

地区の学校、青少年健全育成会やPTAと連携して、家庭教育学級等の開催に取り組んだ。
また、「みんなの自習室」をはじめとした子どもの居場所作りができる事業を実施した。
新型コロナウイルス感染対策を講じながら116事業を開催した。

飯能中央公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	子ども映画会☆	小学生	-	42	3	3
2	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	-	6	3	1
3	母子愛育会連携事業☆	乳幼児と保護者	-	24	8	4
4	飯能を知らウオーク	一般	10	11	3	1
5	もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	-	100	4	1
6	冬休み講座「書き初め教室」☆	小学生	40	27	5	2
7	「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
	計		50	210		13

第二区公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	みんなの自習室☆	小学生	8	4	3	2
2	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	8	8	2	1
3	夏休み子ども映画会☆	幼児・小学生	60	59	2.5	2
4	夏休み子どもランド～ポスターを描こう～	小学生	10	4	1.5	1
5	郷土史講座(飯能戦争と渋沢栄一)	一般	20	20	1.5	1
6	モルック体験会	一般	30	37	3	1
7	冬休み子ども映画会☆	幼児・小学生	60	56	2.5	2
8	冬休み子どもランド～書き初めを書こう～	小学生	15	16	2	1
9	「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	27日	1
10	古文書講座(日記で辿る江戸時代の暮らし)	一般	20	15	4.5	3
	計		231	219		15

事業の主な内容及び成果

精明公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	80	3	1
2	精明地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	128	6	2
3	元気アップ体操教室	一般	10	3	3	2
4	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	-	30	3	3
5	みんなの自習室☆	小学生	30	22	6	2
6	文化祭(作品展示会)	一般	-	-	-	-
7	郷土史講座「武州世直し一揆について」	一般	30	23	2	1
8	精明地区歩行ラリー	一般	-	107	3	1
9	冬休み子ども書きぞめ教室	小学生	20	21	2.5	1
10	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
11	名作映画館「精明座」	一般	-	12	2.5	1
	計		90	426		15

双柳公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	80	3	1
2	夏休み子ども映画会	小学生	40	15	1.5	1
3	みんなの自習室	小学生	10	3	1.5	1
4	文化財講座☆	一般	135	84	4.5	3
5	終活講座☆	一般	40	25	4	2
6	郷土史講座「武州世直し一揆について」	一般	30	23	2	1
7	文化祭☆(展示・体験・囲碁将棋の集い)	一般	-	297	2日	1
8	精明地区歩行ラリー	一般	-	107	3	1
9	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作しましょう	一般	20	20	2	1
10	書き初め教室	小学生	20	17	2.5	1
11	冬休み科学実験教室	小学生	15	13	3	1
12	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
	計		310	684		15

事業の主な内容及び成果

加治公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	-	11	2	2
2	みんなの自習室☆	小学生	20	11	4	2
3	アライグマ捕獲従事者養成講習会	一般	15	15	2.5	1
4	加治地区てくてくウオーク☆	一般	-	187	11	2
5	加治ふるさとハイキング	一般	30	22	3	1
6	書初め教室☆	小学生	24	24	4	2
7	英語であそびましょう! ☆	幼児	48	23	4	4
8	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	-	14	1.5	1
9	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
10	春の昔道ウオーク	一般	30	20	3	1
11	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	一般	30	9	2	1
	計		197	336		18

加治東公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	小学生絵画教室	小学生	15	15	2.5	1
2	加治地区てくてくウオーク	一般	-	187	11	2
3	防災講座	一般	25	12	2	1
4	ヒンメリ工作教室	一般	20	24	2	1
5	書初め教室	小学生	25	26	2	1
6	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	-	14	1.5	1
7	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	24日	1
8	ふれあい講座「岩沢と阿須の歴史」	一般	30	29	1.5	1
9	グループ体験講座「自彊術」	一般	10	13	16	8
10	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	一般	30	9	2	1
	計		155	329		18

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	パソコンなんでも相談☆	一般	36	15	12	6
2	加治ふるさとハイキング	一般	30	22	3	1
3	みんなの自習室☆	小学生	40	34	10	5
4	人権教育研修会～オンライン研修～	一般	-	47	4	1
5	加治地区てくてくウオーク☆	一般	-	187	11	2
6	北欧風のお菓子の家を作しましょう!	一般	6	6	6	2
7	自治連美杉台支部共催「イツモ防災」	役員	30	18	2	1
8	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作きましょう	一般	20	20	2	1
9	冬休み書初め教室	小学3年生以上	20	21	2	1
10	青少年健全育成の会講演会	一般	-	14	2	1
11	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	23日	1
12	明治安田生命共催「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	一般	30	9	2	1
	計		212	393		23

南高麗公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	春休み子ども映画会	小学生	30	23	2	1
2	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	45	4	1
3	みんなの自習室～夏休みの宿題をみんなで作ろう!～☆	小学生	36	32	4	2
4	夏休み子ども映画会	小学生	30	22	2	1
5	南高麗ワンデーウオーク	一般	-	84	4	1
6	人権教育研修会～オンライン研修～	一般	-	47	-	1
7	南高麗地区文化祭	小・中学生、一般	-	174	-	1
8	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	15	15	2.5	1
9	地域福祉研修会～これからの南高麗の高齢者介護を考える～	一般	30	27	1	1
10	ポッチャ体験教室	小学生	-	15	2	1
11	木の実でクラフト教室	小学生、未就学児	20	23	2	1
12	みんなで楽しく!書き初め教室☆	小・中学生	-	24	4	2
13	冬休み子ども映画会	小学生	30	13	2	1
14	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	-	1
15	春の昔道ウオーク	一般	30	18	3	1
16	社会科見学「地域の事業所を訪問してみよう!」	小学生	20	17	1	1
	計		241	579		18

事業の主な内容及び成果

吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	ロビー展示会(作品展示)☆	一般	-	222	74日	1
2	人権セミナー「LGBTQをもっと身近に！」	一般	30	34	2	1
3	冬休み子ども映画会	小・中学生	23	23	2	1
4	冬休み子ども映画会(保育所)	幼児	16	16	2	1
5	冬休み書初め教室	小・中学生	12	12	3	1
6	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	23日	1
	計		81	307		6

東吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	1964オリンピック展示	一般	-	1	19日	1
2	第32回東吾野・地域を歩こう	一般	-	46	5	1
3	市民体育祭兼地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	35	2.5	1
4	ロビー展示会(作品展示)☆	一般	-	45	94日	1
5	人権セミナー「LGBTQをもっと身近に！」	一般	30	34	2	1
6	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	23日	1
7	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	15	6	2.5	1
8	ひな飾り展☆	一般	-	3	19日	1
9	第33回東吾野・地域を歩こう	一般	-	38	4	1
	計		45	208		9

原市場公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	家庭教育学級CAP講演会	一般	-	31	2	1
2	年越しそばをおうちで作ろう(そば打ち教室)	一般	-	13	3	1
3	冬休み書初め教室	小・中学生	-	11	3	1
4	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	27日	1
5	みんなの自習室(教室開放)	小・中学生	-	-	4日	1
6	母子交流会のお誘い	未就学児	-	4	3	2
7	北欧(フィンランド)のティータイム シナモンロールを作ってみよう	一般	-	12	6	2
	計		-	71		9

事業の主な内容及び成果

名栗公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	第23,24回なぐりの里ウオーク	一般	100	91	6	2
2	第13回グラウンドゴルフ大会	一般	50	33	2	1
3	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	27日	1
4	幼・小・中家庭教育学級	PTA・一般	50	47	4	2
5	書初め教室	小・中学生	15	7	2	1
	計		215	178		7

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者
		人
飯 能 中 央	ロビーコンサート(4回開催)	189
	山手保育所園児作品展(3回開催)	874
	飯能第一小学校・飯能西中学校硬筆展	506
	飯能市児童俳句展	194
	飯能西中学校書き初め展	184
	飯能中央公民館まつり(ロビー展示会)	618
	ヤマノススメ展	530
第 二 区	地区文化祭(作品展示)	126
精 明	地区文化祭(作品展示)	-
双 柳	地区文化祭(作品展示)	297
加 治	地区文化祭(作品展示)	302
加 治 東	地区文化祭(盆栽展)	164
美 杉 台	地区文化祭(週替わり作品展示)	-
南 高 麗	地区文化祭(作品展示、活動PR)	174
吾 野	ロビー展示会(文化祭代替)	222
東 吾 野	1964オリンピック展示	1
	ロビー展示会(作品展示)	45
	ひな飾り展	3
原 市 場	地区文化祭(作品展示)	-

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
18件	51本	619人	52人

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、各地区のスポーツ事業に協力した。

○スポーツ団体等の活動支援

NPO法人飯能市スポーツ協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(16人・7団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。及びオリンピック競技大会(東京2020大会)に出場した選手にオリンピック等出場賞賜金を交付した。並びに、箱根駅伝競走に出場した大学に東京箱根間往復大学駅伝競走等出場賞賜金を交付した。

<加盟団体数・クラブ数・加盟者数等>

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
	団体	クラブ	人	
NPO法人 飯能市スポーツ協会	34	182	4,165	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
スポーツ少年団	21	25	1,068	各競技大会の開催ほか
指導者協議会	—	—	24	講習会の開催ほか
レクリエーション協会	5	23	337	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第51回全日本中学生ホッケー選手権大会の開催

8月20日(金)から23日(月)に全国9ブロックにおいて出場権を得た中学校48チーム(男子24チーム・女子24チーム)が参加し阿須ホッケー場等を会場に大会を開催した。

○第30回関東中学生新人ホッケー選手権大会の開催

10月30日(土)・31日(日)に中学1年生・2年生を対象として阿須ホッケー場を会場に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う会計年度任用職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

事業の主な内容及び成果

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体と連携したスポーツ教室の開催について、NPO法人飯能市スポーツ協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		時間数	対象	参加者数
	月	日			
トレーニング講習会	4~2	16	32	高校生以上	132
弓道教室	6~7	10	20	一般	70
小学生ソフトテニス教室	1	3	10	小学生	34
硬式テニス教室	10	3	8	小学4年生~一般	240
ノルディックウォーキング教室	10~11	3	9	一般	25
合計	—	35	79	—	501

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第55回飯能市少年サッカー大会(5・6年生)	1	10	138

○市民レクリエーション祭(第40回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
グラウンド・ゴルフ大会	10月	141人	ソフトバレーボール大会	1月	37人
ミニテニス大会	10	36	インディアカ大会		中止
ペタンク大会	11	22	合計		236

※中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

○第16回レクリエーションフェスタはんのう

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

- ・期 日 : 令和4年3月13日(日)
- ・会 場 : 市民体育館・阿須ホッケー場

事業の主な内容及び成果

○市民体育祭(第70回)

<種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ゴルフ大会	月 7	人 160	ソフトボール大会	月 10	人 380
少林寺拳法大会	8	57	ボウリング大会	10	61
卓球大会	12	140	山岳大会	10	29
スキー大会		中止※	空手道大会	10	59
水泳大会		中止※	バドミントン大会		中止※
レスリング大会		中止※	ソフトテニス大会	10	130
相撲大会		中止※	弓道大会		中止※
野球大会	9~10	350	ゲートボール大会		中止※
バレーボール大会		中止※	フィールドスポーツ大会	3	58
剣道大会		中止※	柔道大会		中止※
陸上大会		中止※	ホッケー大会		中止※
サッカー大会	9~11	599	バスケットボール大会		中止※
硬式テニス大会		中止※			
合計					2,023

※中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

<地区体育祭>

地区名	開催期日	参加者数
加治地区、精明地区、原市場地区 第二地区、吾野地区、東吾野地区	月 7・12	人 391
南高麗地区、飯能中央地区、名栗地区	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため代替行事を各地区で開催

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内7地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、NPO法人飯能市スポーツ協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
加治地区	11月20日(土)、3月19日(土)	人 187
精明地区	4月10日(土)、11月23日(火・祝)	187
南高麗地区	10月31日(日)	84
原市場地区	2月5日(土)(中止)	0
第二地区	12月12日(日)、3月5日(土)(中止)	55
吾野地区	中止	0
東吾野地区	10月10日(日)、3月6日(日)	84
飯能中央地区	12月4日(土)	100
名栗地区	4月4日(日)、6月20日(日)	91
合計		788

※中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

事業の主な内容及び成果

○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年7回開催した。各保育所で巡回教室を21回、一般向けには体験会を2回、実践講座を2回実施した。

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

第19回飯能新緑ツーデーマーチ、第20回奥むさし駅伝競走大会、第64回奥むさし中学校駅伝競走大会について、各実行委員会に委託したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

○スポーツ大会

事業名	開催期日	
第19回飯能新緑ツーデーマーチ	月 5	新型コロナウイルス感染拡大 防止のため中止
第20回奥むさし駅伝競走大会	1	
第64回奥むさし中学校駅伝競走大会	12	

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

＜学校体育施設の利用状況＞

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	241	419	6,226	100	151	4,957	—	—	—
飯能第二小学校	216	274	4,951	66	102	2,113	—	—	—
南高麗小学校	119	156	3,440	12	12	374	—	—	—
加治小学校	117	138	2,076	83	143	4,921	—	—	—
精明小学校	116	144	2,182	83	107	4,431	—	—	—
奥武蔵小学校	55	55	356	50	60	1,555	—	—	—
原市場小学校	201	218	4,392	50	132	1,820	—	—	—
富士見小学校	227	267	3,577	79	143	5,289	—	—	—
加治東小学校	151	172	2,402	64	72	1,080	—	—	—
双柳小学校	138	143	1,668	80	120	1,872	—	—	—
美杉台小学校	200	239	5,310	95	195	5,218	—	—	—
名栗小学校	61	61	472	20	20	360	—	—	—
飯能第一中学校	142	164	1,413	—	—	—	78	165	3,543
飯能西中学校	133	138	1,654	—	—	—	—	—	—
南高麗中学校	24	24	162	36	36	590	—	—	—
原市場中学校	91	91	979	38	38	1,092	—	—	—
奥武蔵中学校	11	11	48	—	—	—	—	—	—
加治中学校	61	61	775	34	34	374	—	—	—
美杉台中学校	193	260	2,842	0	0	0	—	—	—
合 計	—	3,035	44,925	—	1,365	36,046	—	165	3,543

※飯能第一・飯能西・奥武蔵中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

※緊急事態宣言等による利用制限(時間)等の期間あり。

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○運動施設の管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(NPO法人飯能市スポーツ協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。

名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

市民体育館監視カメラ録画システム修繕、市民体育館正面玄関自動ドアのJIS規格対応修繕、市民体育館換気設備ファンモーター(3箇所)交換修繕、サッカー場及びソフトボール場ネットフェンスポール修繕、阿須ホッケー場散水ガンスプレー6基交換修繕などを行った。

○体育施設の工事等

市民体育館高圧ケーブル取替工事を行った。

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	19,632	59,363
	市民球場	214	13,063
	野球場	135	3,288
	サッカー場	132	4,264
	ソフトボール場	257	6,000
	庭球場	2,237	12,155
	ホッケー場	1,136	21,841
	計	23,743	119,974
美杉台公園	野球場	230	6,793
	庭球場	4,967	30,488
	多目的グラウンド	1,476	46,832
	計	6,673	84,113
岩沢運動公園	多目的グラウンド	321	11,343
合計		30,737	215,430

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

※緊急事態宣言等による利用制限(時間)等の期間あり。

名称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	185	5,957
	テニスコート	111	1,262
合計		296	7,219

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

図書館の運営に関する事項を審議するため、図書館協議会を3回開催し、事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。

【図書貸出事業】

図書館資料の充実を図った。図書館単独のものに加え、関係各課等との連携も行い、情報提供や課題解決のためのテーマに沿った本などを紹介する展示を22回開催し、図書館の利用促進を図った。さらに、学校教育と連携した小中学校への図書の貸出や幼稚園等への図書の貸出を50回実施し、子どもの読書活動を支援した。

○蔵書数

区分	一般書	児童書	郷土資料	合計
	冊	冊	冊	冊
市立図書館	195,464	48,841	11,969	256,274
こども図書館	553	58,159	444	59,156
合計	196,017	107,000	12,413	315,430

○CD・DVD

区分	CD	DVD	合計
	点	点	点
市立図書館	690	740	1,430
こども図書館	74	106	180
合計	764	846	1,610

○資料の増減

区分	前年度	増加			減少	移管	差引	当年度末
		購入	寄贈等	小計	除籍等			
		点	点	点	点	点	点	点
市立図書館	258,526	3,868	991	4,859	5,871	190	-822	257,704
こども図書館	60,187	1,768	52	1,820	2,481	-190	-851	59,336
合計	318,713	5,636	1,043	6,679	8,352	0	-1,673	317,040

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
	冊	冊	冊
総 記	10,189	1,631	11,820
哲 学	7,907	256	8,163
歴 史	24,633	2,311	26,944
社会科学	35,999	2,984	38,983
自然科学	18,351	4,925	23,276
技 術	16,976	2,217	19,193
産 業	8,263	1,033	9,296
芸 術	18,547	2,820	21,367
言 語	3,473	547	4,020
文 学	94,165	17,285	111,450
紙 芝居	1,396	1,944	3,340
絵 本	15,499	20,989	36,488
洋 書	876	214	1,090
合 計	256,274	59,156	315,430

○利用状況

区 分	登録者総数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	44,840	75,474	265,958
こども図書館	17,354	18,053	118,875
富士見分室	2,414	2,765	7,704
名栗分室	708	1,566	4,498
移動図書館	5,022	2,734	9,334
合 計	70,338	100,592	406,369

市立図書館のうち、市民活動センターの受渡サービスの利用者数は566人、貸出数は881点であった。

また、駅サービスコーナーでの返却本の受取は985点であった。

区 分	利用者数	貸出数
	人	点
配 本 所	54	128

事業の主な内容及び成果

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	日高市民	合計	
新規登録者数	123 人	72 人	340 人	236 人	771 人	75 人
利用者数	927 人	1,269 人	5,840 人	8,248 人	16,284 人	340 人
貸出数	4,540 点	7,104 点	26,463 点	33,057 点	71,164 点	1,555 点

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	日高市	合計	
新規登録者数	18 人	14 人	71 人	51 人	154 人	29 人
利用者数	882 人	767 人	6,321 人	5,871 人	13,841 人	863 人
貸出数	1,718 点	1,655 点	20,053 点	22,853 点	46,279 点	4,116 点

【講座開催事業】

- ・生涯学習の拠点として地域住民の生涯学習や読書活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、各種の講座、講習会、映画会、子どものためのおはなし会等を開催した。
- ・関係各課等と連携し、情報提供や課題解決に資するための講座等を開催した。
- ・地域文化の育成が図られ、子どもと本を結びつける活動が活発化した。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
映画会	一般	10 回	219 人
図書館情報講座「図書館の使い方」	一般	1	8
情報講座 「初心者向けのオンライン会議 (Zoom)の使い方」	一般	1	7
音訳者養成講座(初級)	一般	9	90
読書toウオーキング	一般	2	23

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	38 回	615 人
おはなし会	幼児・児童	7	111
ケロケロクラブ	児 童	1	15
ミニシアター	幼児・児童	1	25
冬のおたのしみ会	幼児・児童	1	34
児童文化講座	一般	4	45

事業の主な内容及び成果

【移動図書館事業】

- ・新たな駐車場として「太行路」を加え、24か所を巡回した。

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
か所 24	回 555	人 2,734	冊 9,334

【図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、市立図書館の施設の維持管理を行った。

○市立図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	9,905	11	24	11,347
5	26	11,030	12	24	9,815
6	21	9,245	1	23	10,047
7	26	11,091	2	23	10,622
8	26	11,852	3	27	11,817
9	26	11,437	計	297	129,762
10	26	11,554	1日平均		436.9

【こども図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、こども図書館の施設の修繕、維持管理を行った。

○こども図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	2,607	11	24	2,546
5	26	2,924	12	24	2,555
6	21	2,476	1	23	2,592
7	26	3,470	2	23	2,456
8	26	3,478	3	27	3,019
9	26	2,705	計	297	33,904
10	26	3,076	1日平均		114.2

主管課	博物館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費

事業の主な内容及び成果

【博物館事務費】

- ・飯能市立博物館協議会を3回開催し、特別展の内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて協議した。
- ・令和2年度の事業報告である『飯能市立博物館報(きつとすレポート)』第3号(通巻第18号)を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるため、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

開催期間	事業名	総入場者数	1日平均
		人	人
3年 3月21日(日)～5月9日(日)	収蔵品展「てめぐいの中の飯能」・新収蔵品展	5,676	135.1
4月10日(土)～5月9日(日)	写真展「天覧山・春の花めぐり」	668	27.8
6月13日(日)～6月27日(日)	駿河台大学野村ゼミ企画展示	1,284	91.7
7月18日(日)～9月5日(日)	平和都市宣言記念「ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展」	7,550	171.6
7月24日(土)～8月16日(月)	しゃしんてん「てんらんざん・とうのすやまの虫たち」	6,770	282.1
9月11日(土)～9月26日(日)	第24回飯能市小・中学校社会科研究展	1,968	151.4
10月17日(日)～12月12日(日)	特別展「飯能編市 一近世の市と市街地の発展一」	7,898	168.0
4年 1月5日(水)～2月6日(日)	むかしのくらし～民家の台所再現～	2,475	85.3
2月20日(日)～3月6日(日)	ミニ展示「ひなまつり」	1,466	122.2

※写真展「天覧山・春の花めぐり」はOH!!!との連携事業として同社施設を会場に開催した。

※しゃしんてん「てんらんざん・とうのすやまの虫たち」は市民活動センターを会場に開催した。

※上記の他に令和3年2月9日(火)～12月26日(日)にパネル展「飯能と渋沢栄一」を開催した。

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	参加延べ人数
		日	人
自然講座	一般	1	31
自然観察会	一般・小学生	3	31
夏休み子ども歴史教室	小学生	1	7
小学3年生社会科見学対応(出張授業含む)	小学生	13	499
市民学芸員活動	一般	59	558

事業の主な内容及び成果

○小学校への出張授業の実施

市内小学校より講師派遣の依頼を受け、計5件、延べ277人の児童を対象に出張授業を行った。

○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、計31件、延べ511人に対し、当館学芸員などが講義を行った。

○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが207件あり、それに対して回答した。

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、110件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 41件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。
- ・ 『飯能市立博物館収蔵資料目録』第9号(民俗資料目録3号)を発行した。

○収蔵資料点数

種別	点数
	点
古文書資料	52,790
民具資料	6,173
考古資料	1,764
美術品等	754
古写真	7,178
映像・音声等	1,312
合計	69,971

令和4年3月31日現在

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下の調査等を実施した。

- ・ 特別展「飯能縄市—近世の市と市街地の発展—」開催のための調査を行った。また、次年度特別展「天覧山」(仮)開催のための調査を行った。
- ・ 歴史文化資料調査を行った。
- ・ 飯能河原・天覧山に関する自然の調査を行った。

事業の主な内容及び成果

【博物館施設管理事業】

来館者の安全・利便の向上を図り、博物館として市民が快適に利用できるよう館内外の維持管理に努めるとともに、以下の修繕・工事等を行った。

- ・ 雨漏り修繕や整理室不良照明器具修繕等を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため国庫補助事業として歴史展示室等の換気設備改修工事及び空気清浄機の購入を行った。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	25	3,214	10	27	3,254
5	26	3,257	11	23	3,866
6	24	2,321	12	23	3,218
7	22	2,758	1	23	1,952
8	27	4,553	2	22	1,810
9	26	3,526	3	27	2,726
			計	295	36,455

国民健康保険特別会計
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(事業勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,672,928,194	19.5	1,693,221,081	20.3	△ 20,292,887	△ 1.2
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,858,000	0.0	10,954,000	0.1	△ 9,096,000	△ 83.0
県支出金	6,129,242,791	71.3	5,867,385,651	70.3	261,857,140	4.5
財産収入	22,503	0.0	37,101	0.0	△ 14,598	△ 39.3
繰入金	536,068,000	6.3	542,972,108	6.5	△ 6,904,108	△ 1.3
繰越金	233,243,155	2.7	210,038,387	2.5	23,204,768	11.0
諸収入	19,654,848	0.2	24,960,362	0.3	△ 5,305,514	△ 21.3
合計	8,593,017,491	100.0	8,349,568,690	100.0	243,448,801	2.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	27,011,522	0.3	33,388,420	0.4	△ 6,376,898	△ 19.1
保険給付費	5,983,146,684	71.4	5,708,271,791	70.3	274,874,893	4.8
国民健康保険事業費納付金	2,232,029,487	26.7	2,136,898,549	26.3	95,130,938	4.5
共同事業拠出金	175	0.0	915	0.0	△ 740	△ 80.9
保健事業費	91,062,063	1.1	83,680,921	1.0	7,381,142	8.8
基金積立金	22,503	0.0	100,037,101	1.3	△ 100,014,598	△ 100.0
諸支出金	43,799,046	0.5	54,047,838	0.7	△ 10,248,792	△ 19.0
合計	8,377,071,480	100.0	8,116,325,535	100.0	260,745,945	3.2

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況(各年度末日現在)

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
3年度	35,732	78,496	12,132	18,722	34.0	23.9
2年度	35,499	78,905	12,303	19,298	34.7	24.5

○国民健康保険税の収納状況

総額1,672,928,194円の収入は、前年度と比較して、20,292,887円の減であった。収納状況は総額で83.1%、現年課税分については95.8%、滞納繰越分については18.4%の収納率であった。

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,682,360,700	1,612,001,029	153,800	70,205,871	95.8
	滞納繰越分	327,457,161	60,402,506	22,655,123	244,399,532	18.4
退職被保険者等	現年課税分	0	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	3,039,928	524,659	310,580	2,204,689	17.3
合 計		2,012,857,789	1,672,928,194	23,119,503	316,810,092	83.1

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
3年度	87,632	136,777
2年度	87,208	137,513

○国民健康保険運営協議会

<開催回数> 3回

<主な協議事項>

- ・令和2年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- ・令和4年度飯能市国民健康保険税について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・令和4年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<療養諸費>

療養諸費の支給額は5,181,165,605円で、前年度と比較して254,476,784円の増であった。

区 分		令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,121,742,572	4,871,301,216	250,441,356	5.1
	退職被保険者等	0	60,809	△ 60,809	皆減
療養費	一般被保険者	48,218,009	44,460,710	3,757,299	8.5
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
審査支払手数料		11,205,024	10,866,086	338,938	3.1
合 計		5,181,165,605	4,926,688,821	254,476,784	5.2

<高額療養費>

高額療養費の支給額は779,279,881円で、前年度と比較して17,588,301円の増であった。

区 分		令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	778,467,902	761,122,246	17,345,656	2.3
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
高額介護 合算療養費	一般被保険者	811,979	569,334	242,645	42.6
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
合 計		779,279,881	761,691,580	17,588,301	2.3

<出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は14,700,000円で、前年度と比較して1,680,000円の増であった。

葬祭費の支給額は7,200,000円で、前年度と比較して350,000円の増であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	35	14,700,000	420,000
葬 祭 費	144	7,200,000	50,000
合 計	179	21,900,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は、1件当たり420,000円

<傷病手当金>

国民健康保険被保険者のうちの被用者が、新型コロナウイルスに感染し、又は感染が疑われたことにより、仕事を欠勤することを余儀なくされ、給与等の全部又は一部の支払を受けることができなくなったとして、当該被用者に対し、傷病手当金を支給した。

・支給実績：3件 793,848円

事業の主な内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,371	世帯 1,919	世帯 1,758	世帯 7,048
被保険者数	医療分	人 4,302	人 3,168	人 2,970	人 10,440
	支援金分				
	介護分	1,547	850	714	3,111
均等割額	医療分	円 46,412,841	円 25,477,900	円 9,664,922	円 81,555,663
	支援金分	21,841,341	11,989,600	4,548,197	38,379,138
	介護分	12,367,332	4,806,645	1,622,726	18,796,703
平 等 割 額		10,235,630	4,053,621	1,465,465	15,754,716
合 計		90,857,144	46,327,766	17,301,310	154,486,220

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年4回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 4,493人

<人間ドック>

疾病の早期発見及び早期治療による医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 1,147人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

・保健指導参加者数 : 4人

・受診勧奨者数 : 58人

国民健康保険特別会計
(南高麗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	43,122,017	63.7	43,227,352	58.4	△ 105,335	△ 0.2
使用料及び手数料	221,386	0.3	188,204	0.3	33,182	17.6
支払基金交付金	374,000	0.6	—	—	374,000	皆増
繰入金	9,836,000	14.5	17,515,000	23.6	△ 7,679,000	△ 43.8
繰越金	12,310,012	18.2	8,161,167	11.0	4,148,845	50.8
諸収入	266,410	0.4	46,444	0.1	219,966	473.6
国庫支出金	1,080,000	1.6	3,363,000	4.5	△ 2,283,000	△ 67.9
県支出金	500,000	0.7	1,564,000	2.1	△ 1,064,000	△ 68.0
合計	67,709,825	100.0	74,065,167	100.0	△ 6,355,342	△ 8.6

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	31,641,668	55.3	34,741,858	56.3	△ 3,100,190	△ 8.9
医療費	25,525,920	44.7	27,013,297	43.7	△ 1,487,377	△ 5.5
合計	57,167,588	100.0	61,755,155	100.0	△ 4,587,567	△ 7.4

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
患者数	5,535 人	5,391 人	144 人	2.7 %
(1日当たりの患者数)	22.8 人	21.0 人	1.8 人	8.6 %
往診	25 人	21 人	4 人	19.0 %
訪問診療	129 人	139 人	△ 10 人	△ 7.2 %
診療日数	243 日	257 日	△ 14 日	△ 5.4 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計
(名栗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	35,892,014	55.2	33,767,771	52.1	2,124,243	6.3
使用料及び手数料	178,368	0.3	142,980	0.2	35,388	24.8
支払基金交付金	429,000	0.7	—	—	429,000	皆増
繰入金	20,092,000	30.9	21,751,000	33.5	△ 1,659,000	△ 7.6
繰越金	4,254,647	6.6	3,899,756	6.0	354,891	9.1
諸収入	787,815	1.2	817,939	1.3	△ 30,124	△ 3.7
県支出金	2,228,000	3.4	1,519,000	2.3	709,000	46.7
国庫支出金	1,080,000	1.7	2,950,000	4.6	△ 1,870,000	△ 63.4
合計	64,941,844	100.0	64,848,446	100.0	93,398	0.1

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,340,954	57.9	36,099,274	59.6	241,680	0.7
医療費	26,396,998	42.1	24,494,525	40.4	1,902,473	7.8
合計	62,737,952	100.0	60,593,799	100.0	2,144,153	3.5

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
患者数	4,494 人	3,647 人	847 人	23.2 %
(1日当たりの患者数)	20.2 人	15.4 人	4.8 人	31.2 %
往診	14 人	3 人	11 人	366.7 %
訪問診療	44 人	71 人	△ 27 人	△ 38.0 %
診療日数	222 日	237 日	△ 15 日	△ 6.3 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	18,845,636	4.1	3,308,170	0.5	15,537,466	469.7
国庫支出金	35,146,000	7.6	52,361,000	8.3	△ 17,215,000	△ 32.9
繰入金	311,968,000	67.1	407,483,000	64.7	△ 95,515,000	△ 23.4
繰越金	17,466,128	3.8	84,007,062	13.3	△ 66,540,934	△ 79.2
諸収入	6,683	0.0	9,371	0.0	△ 2,688	△ 28.7
市債	62,400,000	13.4	71,500,000	11.4	△ 9,100,000	△ 12.7
財産収入	19,200,000	1.8	11,163,400	1.8	8,036,600	72.0
合計	465,032,447	100.0	629,832,003	100.0	△ 164,799,556	△ 26.2

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,467,133	8.3	32,818,294	5.4	3,648,839	11.1
事業費	245,587,004	55.9	416,392,949	68.0	△ 170,805,945	△ 41.0
公債費	156,903,952	35.7	163,154,632	26.6	△ 6,250,680	△ 3.8
合計	438,958,089	100.0	612,365,875	100.0	△ 173,407,786	△ 28.3

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,139,844
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	711,171
埼玉りそな銀行	695,674,904
武蔵野銀行	199,351,196
いるま野農業協同組合	148,683,334
飯能信用金庫	13,107,308
埼玉県市町村振興協会	146,675,020
合計	1,210,342,777

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。令和3年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、92.5%となっている。

- ・道路整備工事を2件実施した。
- ・造成工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地1画地196.97㎡、随意契約保留地5画地135.62㎡を売却し、18,845,636円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。仮換地指定、保留地、評価員の選任について同意を求める件について、それぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	529,458.9	0.0	529,458.9

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	363,401.7	10,299.0	373,700.7

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 145,037㎡	円 6,732,611
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式	11,199,961
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物調査積算 2件、非木造建物調査積算 1件、工作物調査積算 6件、工作物再積算 1件	5,115,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	工作物等調査積算 6件	1,485,000
調整池詳細設計委託	調整池詳細設計一式	3,377,000
実施計画変更図書作成業務委託	実施計画変更図書作成一式	5,830,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-109号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=157m、幅員W=6m、4.2m 舗装工A=1,052㎡、側溝工L=284m、 集水柵工N=11箇所	円 14,300,000
区10-2号線歩道整備工事	道路整備工事 延長L=37m、幅員W=10m、 舗装工A=378㎡、透水性舗装工A=67㎡、 側溝工L=23m、集水柵工N=3箇所、管渠工L=11m、 縁石工L=71m、区画線工一式、道路付属物工一式	6,930,000
15-2街区造成工事	造成工事 敷地造成工A=335㎡、擁壁工L=22m	1,848,000

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
建物等移転数	戸 784	戸 3	戸 787

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国庫支出金	60,119,000	21.3	12,900,000	7.0	47,219,000	366.0
繰入金	147,272,000	52.1	134,238,000	73.0	13,034,000	9.7
繰越金	12,661,831	4.5	13,715,975	7.5	△ 1,054,144	△ 7.7
諸収入	942	0.0	1,411	0.0	△ 469	△ 33.2
市債	61,600,000	21.8	23,100,000	12.5	38,500,000	166.7
保留地処分金	885,228	0.3	0	0.0	885,228	-
合計	282,539,001	100.0	183,955,386	100.0	98,583,615	53.6

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	410,816	0.2	447,744	0.3	△ 36,928	△ 8.2
事業費	203,870,723	71.0	104,669,880	61.1	99,200,843	94.8
公債費	66,998,937	24.7	66,175,931	38.6	823,006	1.2
合計	271,280,476	100.0	171,293,555	100.0	99,986,921	58.4

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	8,690,980
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4,188,016
地方公共団体金融機構	14,507,305
埼玉りそな銀行	203,474,988
武蔵野銀行	77,800,144
いるま野農業協同組合	14,891,658
飯能信用金庫	1,741,530
埼玉県市町村振興協会	106,141,614
合計	431,436,235

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

令和元年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき新たな換地設計(案)を作成し、権利対象者に対し個別説明会を実施した。また、事業計画に基づき道路整備等を行っている。令和3年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、83.4%となっている。

- ・道路整備工事を1件実施した。
- ・都市計画道路整備に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地1画地15.87㎡を売却し、885,228円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。仮換地、換地設計基準、仮換地指定、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	154,271.0	1,855.0	156,126.0

○使用収益の開始

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	130,240.0	0.0	130,240.0

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 112,013㎡	円 5,199,649
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	5,889,851
建物等補償調査積算業務委託(その1、その2)	非木造建物調査積算 2件、木造建物調査積算 16件	14,575,000
換地設計修正業務委託(その2)	権利調査補正、換地設計修正	2,420,000
画地確定測量業務委託(その3)	画地確定測量	5,225,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-9号線道路整備工事 (令和2年度繰越明許)及 び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=296m、幅員W=6m、4m 舗装工A=1,480㎡、側溝工L=543m、 集水樹工N=25箇所、縁石工L=66m 管渠工L=206m	円 23,215,500

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
建物等移転数	戸 157	戸 9	戸 166

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	1,692,099	0.4	2,182,756	0.7	△ 490,657	△ 22.5
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	112,545,000	26.4	59,154,000	18.6	53,391,000	90.3
財産収入	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰入金	128,400,000	30.1	136,936,000	43.2	△ 8,536,000	△ 6.2
繰越金	25,778,686	6.1	21,267,019	6.7	4,511,667	21.2
諸収入	647	0.0	363	0.0	284	78.2
市債	157,700,000	37.0	97,600,000	30.8	60,100,000	61.6
合計	426,116,504	100.0	317,140,210	100.0	108,976,294	34.4

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	363,247	0.1	393,232	0.1	△ 29,985	△ 7.6
事業費	366,886,682	89.7	252,648,717	86.7	114,237,965	45.2
公債費	41,614,389	10.2	38,319,575	13.2	3,294,814	8.6
合計	408,864,318	100.0	291,361,524	100.0	117,502,794	40.3

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,453,723
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4,188,016
埼玉りそな銀行	371,607,938
武蔵野銀行	181,250,206
いるま野農業協同組合	30,674,996
埼玉県市町村振興協会	44,191,674
合計	638,366,553

事業の主な内容及び成果

○岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和3年度末までに7回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、77.8%となっている。

- ・阿須小久保線の盛土工事を66m実施した。
- ・阿須小久保線の道路整備工事を107m実施した。
- ・双柳岩沢線の道路整備工事を94m実施した。
- ・道路整備工事を2件実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地1画地31.15㎡を売却し、1,692,099円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。仮換地指定、使用収益の停止、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
仮換地指定面積	77,129.4 ㎡	4,364.0 ㎡	81,493.4 ㎡

○使用収益の開始

	2年度まで	3年度	合計
使用収益の開始面積	36,034.0 ㎡	5,108.0 ㎡	41,142.0 ㎡

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 96,280㎡	円 4,469,317
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	8,299,993
建物等補償調査積算業務委託	木造建物調査積算 5件、木造建物再積算 1件、営業調査積算 1件	5,159,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第105次調査	2,997,500
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第102次調査	3,908,300

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備工事(盛土工)第3工区(令和2年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=66m、幅員W=12m、 補強土壁工A=503㎡、コンクリート工一式、 排水プランケット工一式、地下排水工一式	円 53,900,000
阿須小久保線道路整備工事(舗装工)第3工区(令和2年度繰越明許)及び道路整備工事(舗装工)第3工区(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=107m、幅員W=12.8~16m、 擁壁工一式、車道舗装工A=992㎡、 歩道舗装工A=480㎡、側溝工L=199m、 集水樹工N=6箇所、縁石工一式、区画線工一式 暗渠工L=26m、階段工一式	円 57,200,000
阿須小久保線道路整備工事(安全施設工)	道路整備工事 路側防護柵工一式、防止柵工一式	円 37,598,000
区6-101号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=70m、幅員W=6m、4m、 路盤工A=404㎡、側溝工L=120m、 集水樹工N=4箇所、擁壁工一式	8,635,000
区5-101号線道路整備工事	道路整備工事 延長L=58m、幅員W=5m、 舗装工A=257㎡、側溝工L=111m、 管渠工L=32m、集水樹工N=6箇所	5,720,000
双柳岩沢線歩道舗装工事	道路整備工事 延長L=94m、幅員W=12m、 舗装工A=307㎡	1,441,000

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
建物等移転数	戸 96	戸 2	戸 98

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	15,331,024	2.8	0	0.0	15,331,024	-
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	161,580,000	29.8	357,401,000	37.5	△ 195,821,000	△ 54.8
財産収入	26,500,000	4.9	0	0.0	26,500,000	-
繰入金	141,237,000	26.0	183,096,000	19.2	△ 41,859,000	△ 22.9
繰越金	37,345,891	6.9	51,390,682	5.4	△ 14,044,791	△ 27.3
諸収入	1,778	0.0	2,469	0.0	△ 691	△ 28.0
市債	160,400,000	29.6	360,300,000	37.9	△ 199,900,000	△ 55.5
合計	542,399,181	100.0	952,193,639	100.0	△ 409,794,458	△ 43.0

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	3,560,488	0.7	368,825	0.1	3,191,663	865.4
事業費	455,735,352	89.8	872,889,687	95.4	△ 417,154,335	△ 47.8
公債費	48,350,619	9.5	41,589,236	4.5	6,761,383	16.3
合計	507,646,459	100.0	914,847,748	100.0	△ 407,201,289	△ 44.5

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,052,678
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4,688,473
埼玉りそな銀行	792,862,976
武蔵野銀行	193,025,282
いるま野農業協同組合	16,441,674
飯能信用金庫	11,549,098
埼玉県市町村振興協会	59,808,328
合計	1,084,428,509

事業の主な内容及び成果

○岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和3年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、83.4%となっている。

- ・阿須小久保線道路整備工事を509m実施した。
- ・元加治駅南口駅前通り線道路整備工事を162m実施した。
- ・道路整備工事を2件実施した。
- ・造成及び道路整備工事を1件実施した。
- ・道路築造工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地1画地203.87㎡を売却し、15,331,024円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、使用収益の停止、保留地、評価員の選任について同意を求める件について、それぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	125,576.0	21,318.0	146,894.0

○使用収益の開始

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	49,036.9	12,152.0	61,188.9

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 108,172㎡	円 5,021,368
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	12,986,039
建物等補償調査積算業務委託	木造建物調査積算 11件、非木造建物調査積算 1件、工作物調査積算 2件	8,497,500
建物等補償調査積算業務委託(その2)	木造建物調査積算 9件、非木造建物調査積算 2件	8,030,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第89・第90次発掘分室内調査	3,434,200
主要道路詳細設計委託(阿須小久保線防護施設)	防護柵詳細設計 一式	965,800
実施計画変更図書作成業務委託	実施計画変更図書作成一式	4,455,000

事業の主な内容及び成果

○西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差化工事について、西武鉄道株式会社と施行協定に基づき年度協定を締結し、立体交差部の橋桁設置工事を実施した。

- 1 委託名 西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定
- 2 工事の場所 飯能市大字岩沢535番2ほか
- 3 協定の期間 平成31年2月8日～令和5年3月31日
- 4 委託金額 534,000,000 円
- 5 令和3年度委託費 92,600,000 円
- 6 委託の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の1
西武鉄道株式会社
取締役社長 喜多村 樹美男

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備工事(舗装工)(令和2年度線越明許)及び道路整備工事(舗装工)(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=509m、幅員W=12.8~16m、6~4m、 車道舗装工A=4,000㎡、歩道舗装工A=2,035㎡、 橋面舗装工A=309㎡、側溝工L=724m、 管渠工L=145m、集水樹工N=27箇所、 縁石工一式、区画線工一式、道路付属物工一式	円 94,339,300
阿須小久保線道路整備工事(安全施設工)	道路整備工事 路側防護柵工一式、防止柵工一式	円 50,952,000
元加治駅南口駅前通り線道路整備工事(令和2年度線越明許)及び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=162m、幅員W=16m 車道舗装工A=1,970㎡、歩道舗装工A=977㎡、 側溝工L=292㎡、集水樹工N=8基、 縁石工L=670m、区画線工一式、 道路付属物工一式、管渠工L=339m	円 55,365,200
区6-7号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=92m、幅員W=6m、 舗装工A=30㎡、側溝工L=106m、 集水樹工N=9箇所、管渠工L=37m	円 5,603,400
区4-64号線ほか道路整備工事	造成及び道路整備工事 延長L=84m、幅員W=4m、 造成工A=946㎡、路盤工A=290㎡、 側溝工L=174m、集水樹工N=8箇所、 管渠工L=34m	円 8,998,000
区4-15号線道路整備工事	道路築造工事 延長L=71m、幅員W=4m、 路盤工A=260㎡、管渠工L=30m、 集水樹工N=4箇所	円 1,925,000

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	150	6	156

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,714,782,200	24.5	1,709,687,100	25.6	5,095,100	0.3
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,271,495,566	18.2	1,237,137,671	18.6	34,357,895	2.8
支払基金交付金	1,644,915,000	23.5	1,623,408,896	24.4	21,506,104	1.3
県支出金	1,030,338,054	14.7	955,692,211	14.3	74,645,843	7.8
財産収入	79,231	0.0	316,459	0.0	△ 237,228	△ 75.0
繰入金	969,813,000	13.9	961,319,000	14.4	8,494,000	0.9
繰越金	361,027,466	5.2	178,326,511	2.7	182,700,955	102.5
諸収入	327,302	0.0	566,588	0.0	△ 239,286	△ 42.2
合計	6,992,777,819	100.0	6,666,454,436	100.0	326,323,383	4.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	73,499,970	1.1	77,986,960	1.2	△ 4,486,990	△ 5.8
保険給付費	5,910,511,476	88.7	5,809,722,430	92.2	100,789,046	1.7
地域支援事業費	387,129,063	5.8	354,589,965	5.6	32,539,098	9.2
基金積立金	236,415,231	3.6	25,685,459	0.4	210,729,772	820.4
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	53,609,011	0.8	37,442,156	0.6	16,166,855	43.2
合計	6,661,164,751	100.0	6,305,426,970	100.0	355,737,781	5.6

事業の主な内容及び成果

○ 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。

○ 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は第1号被保険者の保険料23%及び公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。

○ 第1号被保険者数については、年度当初と年度末との比較では232人の増加で、令和4年3月末現在25,316人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は74,523件、介護予防サービス給付費の支給件数は11,382件、高額介護サービス等費の支給件数は10,993件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は644件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は11,355件で、総件数は108,897件であった。

○第1号被保険者保険料

総額1,714,782,200円の収入は、前年度対比5,095,100円の増で、伸び率は0.3%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収1,011,100円、普通徴収109,400円)を除いた場合、98.1%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度分全体では99.3%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は92.9%であった。

滞納繰越分保険料の収納率は、14.7%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	1,552,668,700	1,553,679,800	0	△ 1,011,100	1,011,100	100.0
普通徴収	169,140,900	157,318,100	0	11,822,800	109,400	92.9
滞納繰越分保険料	25,768,900	3,784,300	9,219,100	12,765,500	—	14.7
合 計	1,747,578,500	1,714,782,200	9,219,100	23,577,200	1,120,500	98.1

○ 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,082,093,441円の交付を受けた。

国庫補助金は、調整交付金56,828,000円、地域支援事業交付金110,580,125円、総合支援事業調整交付金1,557,000円、保険者機能強化推進交付金10,146,000円、介護保険保険者努力支援交付金8,772,000円、介護保険事業費補助金1,440,000円及び介護保険災害等臨時特例補助金79,000円の交付を受けた。

○ 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,597,818,000円及び地域支援事業支援交付金47,097,000円の交付を受けた。

○ 県負担金は、介護給付費負担金970,687,092円の交付を受けた。
県補助金は、地域支援事業交付金59,650,962円の交付を受けた。

○ 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金750,000,000円のほか、地域支援事業繰入金60,941,000円、事務費繰入金84,255,000円及び低所得者保険料軽減繰入金74,617,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催95回)

<要介護(要支援)認定者数>

(令和4年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	467	440	869	606	515	495	284	3,676
うち65歳以上75歳未満	79	53	107	60	44	42	35	420
うち75歳以上	388	387	762	546	471	453	249	3,256
第2号被保険者	6	19	19	9	16	11	5	85
合 計	473	459	888	615	531	506	289	3,761

○サービス受給者数

<居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(令和4年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	192	246	626	466	267	162	71	2,030
第2号被保険者	4	12	10	9	13	5	1	54
合 計	196	258	636	475	280	167	72	2,084

<地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(令和4年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	0	0	86	72	35	19	8	220
第2号被保険者	0	0	1	0	0	0	0	1
合 計	0	0	87	72	35	19	8	221

<施設介護サービス受給者数>

(令和4年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	1	7	123	174	110	415
うち第1号被保険者	0	0	1	7	120	171	109	408
うち第2号被保険者	0	0	0	0	3	3	1	7
介護老人保健施設	0	0	41	64	73	63	22	263
うち第1号被保険者	0	0	41	64	73	62	21	261
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	1	1	2
介護療養型医療施設	0	0	2	2	12	25	21	62
うち第1号被保険者	0	0	2	2	12	25	21	62
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	2	2	8	33	25	70
うち第1号被保険者	0	0	2	2	8	33	25	70
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	46	75	216	295	178	810

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費5,410,565,121円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	43,811	2,012,579,023
居宅介護福祉用具購入費	191	5,140,909
居宅介護住宅改修費	151	12,556,337
居宅介護サービス計画給付費	17,782	259,780,139
施設介護サービス給付費	10,016	2,799,124,175
地域密着型介護サービス給付費	2,572	321,384,538
合 計	74,523	5,410,565,121

<介護予防サービス給付費>

要支援1又は要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費150,834,713円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	6,535	118,076,523
介護予防福祉用具購入費	89	1,984,529
介護予防住宅改修費	106	8,881,253
介護予防サービス計画給付費	4,652	21,892,408
合 計	11,382	150,834,713

<審査支払手数料>

要支援・要介護認定を受けた被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査に対する審査支払手数料3,396,720円を埼玉県国民健康保険団体連合会に支出した。

種 類	件数	支出額
	件	円
審査支払手数料	84,918	3,396,720

事業の主な内容及び成果

<高額介護サービス等費>

要支援・要介護被保険者の介護サービス費用の自己負担分が一定の額を超えた場合にその超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費148,105,854円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,929	148,053,259
高額介護予防サービス費	64	52,595
合 計	10,993	148,105,854

<高額医療合算介護サービス等費>

要支援・要介護被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分がその世帯において一定の額を超えた場合にその額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費19,054,802円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	644	19,054,802
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	644	19,054,802

<特定入所者介護サービス等費>

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費178,554,266円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	11,316	178,425,207
特定入所者介護予防サービス費	39	129,059
合 計	11,355	178,554,266

事業の主な内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金：108,279,398円

・高額介護サービス相当事業費負担金：192,871円

(高額介護予防サービス相当費103,508円、高額医療合算介護予防サービス相当費89,363円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善を図った。

事業名	コース数	参加実人数
通所型(訪問型)サービスC事業	8	65

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(協議体設置数：12か所(令和4年3月31日現在))

<介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金：15,079,398円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金：52,350円

○一般介護予防事業費

<一般介護予防事業>

・新型コロナウイルスの感染予防対策を講じながら、65歳以上の高齢者を中心に、生きがいづくり・役割づくりのための取組を行った。

種類	回数	延べ参加人数
はっするマッスルげんきかや	218	1,966
楽々ぴんぴんげんきかや	116	995
コミュニケーション講座	9	179
健口体操・ごきげん体操講座	9	127
もの忘れ予防スクール	9	83
介護予防サポーター養成講座	5	74
ごきげん体操普及講座	1	10
コミュニケーションパートナー養成講座	1	16

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者も手軽に行える“おもりの体操”を、市内37か所で実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業費

<地域包括支援センター運営事業>

地域包括支援センターの主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④指定介護予防支援事業である。

配置すべき専門職は、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員及び介護支援専門員(プランナー)である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

・訪問、相談(来所・電話等)延べ件数

種別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合計
	件	件	件	件	件	件
事業対象者	27	393	634	615	346	2,015
予防(介護)給付	208	2,382	3,931	7,487	2,532	16,540
一般高齢者	176	1,713	2,458	2,734	953	8,034
成年後見	1	254	68	49	10	382
虐待	38	501	51	17	6	613
ケアマネジャー	142	178	160	77	112	669
事業所	96	155	28	120	30	429
合計	688	5,576	7,330	11,099	3,989	28,682

<総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電話	来所	訪問	合計
	件	件	件	件
延べ相談件数	195	0	161	356

事業の主な内容及び成果

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
	回	人
成年後見制度相談会	4	12

<ケアマネジメント支援事業>

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
	回	人
協議会研修会	3	177
事例検討会	3	95

<任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,846件

<在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェ(医療と介護の連携ハンドブック+MCS部会、ワールドカフェ部会、市民フォーラム部会)を開催した。

総合福祉センター内に在宅医療に関する相談窓口として設置している「在宅医療連携拠点はんのう」により、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

<生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

・委託先 : 飯能市社会福祉協議会

事業の主な内容及び成果

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族の方々を早い段階から支援するための認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終了者数
認知症初期集中支援事業	17人	8人

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

認知症サポーター養成講座を受講した人に対して、さらに知識を深めるためのステップアップ講座の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

事業名	開催回数	参加人数
認知症サポーター養成講座	10回	252人
認知症サポーターステップアップ講座	-	-

9月のアルツハイマー月間に合わせ、認知症への理解を深めるための普及啓発を目的に講演会を実施した。

事業名	開催回数	参加人数
市民公開講座アルツハイマー講演会	1回	46人

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職に相談することができる場として設置された9か所の認知症カフェの運営・補助を行った。

(一部、新型コロナウイルス感染症の影響により休止した。)

<地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
自立支援型地域ケア会議	12回
地域課題型地域ケア会議	1
地域ケア推進会議	2

- 諸支出金の償還金は、令和2年度保険給付費等決算の確定に伴う地域支援事業交付金(国、県)、地域支援事業支援交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金51,677,211円を支出した。

後期高齢者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		後期高齢者医療特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保険料	854,298,090	82.0	841,191,030	81.4	13,107,060	1.6
繰入金	182,014,021	17.5	182,214,378	17.6	△ 200,357	△ 0.1
繰越金	1,473,743	0.1	5,594,550	0.6	△ 4,120,807	△ 73.7
諸収入	4,018,412	0.4	3,614,095	0.4	404,317	11.2
国庫支出金	0	0.0	352,000	0.0	△ 352,000	皆減
合計	1,041,804,266	100.0	1,032,966,053	100.0	8,838,213	0.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	12,948,122	1.2	22,282,602	2.2	△ 9,334,480	△ 41.9
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,021,981,011	98.4	1,005,749,688	97.5	16,231,323	1.6
諸支出金	3,981,370	0.4	3,460,020	0.3	521,350	15.1
合計	1,038,910,503	100.0	1,031,492,310	100.0	7,418,193	0.7

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区分	令和3年度末	令和2年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	12,260	11,797	463	3.9

○後期高齢者医療保険料の収納状況

総額854,298,090円の収入は、前年度対比13,107,060円の増で、伸び率は1.6%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収4,602,000円、普通徴収952,000円)を除いた場合、99.2%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度全体では99.7%、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は99.2%であった。

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	537,883,200	542,485,200	0	△ 4,602,000	4,602,000	100.0
普通徴収	311,748,890	310,265,340	0	1,483,550	952,000	99.2
滞納繰越分	5,792,320	1,547,550	894,860	3,349,910	—	26.7
合計	855,424,410	854,298,090	894,860	231,460	5,554,000	99.2

○後期高齢者医療広域連合納付金

令和3年度に収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	1,021,981,011	1,005,749,688	16,231,323	1.6

訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	19,094,365	35.9	20,471,681	36.7	△ 1,377,316	△ 6.7
使用料及び手数料	213,700	0.4	188,400	0.3	25,300	13.4
繰入金	29,507,000	55.6	33,007,000	59.1	△ 3,500,000	△ 10.6
繰越金	3,978,738	7.5	1,342,657	2.4	2,636,081	196.3
諸収入	39,759	0.1	118,342	0.2	△ 78,583	△ 66.4
国庫支出金	260,000	0.5	—	—	260,000	皆増
県支出金	—	—	714,000	1.3	△ 714,000	皆減
合計	53,093,562	100.0	55,842,080	100.0	△ 2,748,518	△ 4.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	35,634,201	70.5	36,216,895	69.8	△ 582,694	△ 1.6
事業費	14,945,576	29.5	15,646,447	30.2	△ 700,871	△ 4.5
合計	50,579,777	100.0	51,863,342	100.0	△ 1,283,565	△ 2.5

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,769	1,622	147	9.1
電話相談件数	17	24	△ 7	△ 29.2
訪問リハビリ件数	0	211	△ 211	皆減
ケアプラン作成件数	311	419	△ 108	△ 25.8